新京日日新聞 朝刊 【本紙朝夕刊十二頁】
定價 本紙一部五錢 一ヶ月壹圓
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社

古賀聯隊以來の宿怨 劉振東匪を殲滅

六百の匪團あと形もなし

朝陽 松井討伐隊の殊勳

川岸本部隊に屬する松井討伐隊は朝陽南方地區に跳梁を擅にせる劉振東、苑九台の合流匪約一千に對し十月七日以來討伐を開始し九日羊山溝に於て之に遭遇してより追擊の手を緩めず

晝夜兼行 十三日午後に至つて竟に朝陽南方六里の謝字杖子一帶の高地に之を包圍し戰鬪は十四日の午後十時に及んだが約六百の匪團を完全に擊滅した、匪の遺棄死體三百四十五、捕虜七十一、斃死馬百五十八頭、鹵獲馬百八十七頭、重輕迫擊砲各二、重機關銃二、輕機關銃四、小銃百十二、同彈藥一萬一千發、拳銃四十三、自動短銃三等であつて外に實に八十一名の人質を奪還したのみならず更に劉振東及其片腕たる小劉振東其他多數の有力匪首を亂軍の間に擊ち取つたことは捕虜の首實驗によつて確實となつた、斯の如き戰果大なる討伐戰は過般川岸本部隊の山田討伐隊が北支遼化縣に於て孫匪を擊滅した外に近頃其例を見ないところである

× ×

劉振東は古賀聯隊松尾監視隊襲擊の一味で爾來反滿抗日を標傍し伊藤小隊を全滅せしめた外皇軍屢次の討伐には巧に逃避し捕捉せしめず而も幾多の犧牲者を生ぜしめたる皇軍年來の怨敵であつた、併し討伐隊が此成果を收める迄の苦心は一通りではなく馬力を利用し巧に嶮峻なる山地の間道を逃げ歩く匪團を雷雨を冒し嶮難を越へ殆ど一睡もせずして先廻り〳〵する樣に追擊したもので全く自動車の機械力と皇軍將兵の賊徒擊滅の一念が馬力と匪徒の氣力を壓倒した結果であつた 捕虜の自白に依れば甚しきは三日大抵の者は丸二日飯を喰つてゐない

食事の暇 さへ與へられない程の猛烈な追擊であつた、併し皇軍も亦喰ふや喰はずであつた十三日夕方鍛冶川部隊が謝字杖子の部落で夕食の支度を終つた匪團を發見して之を急襲し急追して夜更けて元の部落に引き返した時の命令に曰く「部隊は今夜此村に宿營する給養は匪賊の焚いた高粱飯明日の晝の分迄飯盒に詰めろ」と、笑ひ話にして仕舞ふには餘りにも悲壯である討伐隊が賊徒を擊滅して月光淡き十四日の夜半聯隊旗を山上高く飜がへして遙か東天を拜し萬歲を三唱した後は將兵期せずして唯泣けて泣けて仕方がなかつたと云ふも當然であろう

老獪歷戰の匪徒決死の抵抗は流石に物凄く而も鋸の樣な岩山のことゝて 皇軍の苦戰も一通りではなかつた、鍛冶川部隊長の如きは副官と共に四名の傳令を從へ四面敵なる山頂の一角に頑張ること四時間彈藥全く盡きて約二十名の匪賊の逆襲に會ひ

石を投げ 拳銃を發つて辛うじて之を擊退した、又突擊に移らんとするも包圍せる他方面の友軍部隊よりの射彈に妨げられ喇叭を吹奏するも通ぜず竟に死角を利用し合圖とした勇敢な軍曹もあつた 我軍の犧牲が既報の如く前田中尉以下四名の戰死者と十三名の負傷を出したのは遺憾の極みではあるが誠に已むを得ぬ次第であつた

前田中尉は從來數次の討伐戰に勇名を馳せ殊勳者の筆頭を以て目されてゐた人であるが此日も後方より部隊の戰鬪に馳けつけ隊長が小憩の後と云ふを直に要點に迂回して戰鬪に參加して負傷し介抱を斥げて依然指揮を續けんとしたが竟に起つ能はざるに至るや、分隊長に「途中で倒れて殘念だ、あの山は要點だから是非取れよ」と云ふ間もなく逝つたのであつた

東邊道に蠢めく匪團 次々に潰滅さる

三毛部隊の肅清工作進捗

【奉天國通】東邊道肅清大工作は其後着々進捗、さしも暴虐の限りを盡した匪團も漸次包圍圈を縮小され全滅も最早目捷の間に迫つて居るが各地に於る討伐工作狀況左の如し（三毛部隊司令部入電）

△北原支隊川崎部隊は十三日午前十一時頃濛江金川兩縣中間地區板廟子に於て匪首春山以下數十の匪賊と交戰春山以下五名を逮捕した

△梅村支隊の古田部隊は十五日正午濛江金川縣境に於て匪首不明の匪團數十と交戰之を四散せしめ人質十一名を奪還、我方の損害岐阜縣出身上等兵牛丸春藏氏負傷

△藤田部隊は十二日午前〇時頃匪首平心の率ゆる數十の匪團が大劉棘皆門に侵入、同部落を掠奪しつゝあるを急襲して匪首以下五名を斃し人質一名を奪還した

山口一等兵逝去

【錦州國通】十四日の謝字杖子の激戰に於て松井部隊では前田中尉以下四名の名譽の戰死者と十四名の負傷者を出したほか惠美時定大尉、福井一郎二等兵も負傷と判明したが重傷を負つた山口正之一等兵（原籍京都府）は十八日朝遂に逝去した

防空献金の募集宣傳隊

國都の空襲豫防、防空思想に大童の防空協會では昨日午後一時半より目下大募集中の防空献金募集宣傳をすることになり樂隊の音も勇ましく宣傳ビラを市中に撒布した

和協解決に

佛首相最後の努力

【パリ十七日發國通】歐洲大動亂の破局を前に佛國のラヴアール首相は今や和協工作に最後の努力を傾注し左手に英國政府の强硬意見を抑へつゝ右手を以てムッソリーニ首相の讓歩を要請する和協外交一代の腹藝を示して居る、即ち地中海上の共同作戰に對する英國の要請に對してはラヴアール首相は即時回答を口約したが今尙は回答せず廿一日特に閣務會議を開催、廟議を決定して後回答をなす方針で其間和協工作に最後の努力を試みる意圖と解される、ラヴアール首相の方針は恐らく一面に於て制裁案の範圍を經濟斷交に局限する必要を力說して英國政府の自重を要請並にリビヤ植民地よりの撤兵等をムッソリーニ首相に勸告して和協工作の活路を見出す意向と解される、ラヴアール首相は十七日ムッソリーニ首相に至急電報を發し最後的に和協を勸告した、右電報に於てラヴアール首相は情勢が極度に重大化しつゝある事實を指摘、和協交涉開始に先立ちエチオピア國に關する伊太利政府の最小限度の要求を明示する樣慫慂したと確聞する

空爆中止を通告

【ローマ十七日發國通】イタリー政府は各國政府の要請に鑑みアヂスアベバ並にデイレダワなどエチオピアの要地を爆擊せざるに決定、各國政府に對し通告したと傳へられる

奉天滿人側特產商 先物取引を中止

現物主義で進むべく決定

【奉天國通】奉天に於る滿人側の資本金の相當大なる特產商は百軒に上つてゐるがこれ等商業者の營業方針は總て現物取引を行つてゐた爲その營業は比較的相場に左右せられること尠く毎年相當の利益を擧げてゐたところ本年に入つて奉天最大の德順成糧棧その他が倒產したのは本年六月大連特產界の動搖に捲込まれ先物取引に染めた結果によるものであるとなし各特產商の投資家は特產業者の將來に非常な不安を抱き最近同業會員全部を同業會會堂に招集して今後先物取引の營業の絕對的中止を勸告するところあつた、斯くて今後各特產商は益々堅實な營業政策に立直り今秋の出廻りに愈々積極的活動を爲すべく現在の大量手持品を擔保として買出し資金を準備してゐる

大豆跳ね上る

强材料山積して

【大連國通】九月以來伊エ紛爭問題に刺戟され內地市場の活況に追隨して當地特產市場も漸次活況を呈し十月に入るや人氣は愈よ沸騰して來たが十八日朝は昨日の奧地降雨の爲水豆となる懸念を生ずるに至つたのと、歐洲向け輸送中の大豆に一千五百噸の賣買約定成立したとの報及び鈔票軟調に刺戟され市況一段と硬化し大豆の如きは前日の大引けの相場に比し各限十七錢乃至三十三錢方昂騰し五圓臺の大關門を難なく突破し本年五月始め以來の新高値を示現するに至つた、又豆粕及び豆油も之に追隨し豆粕は現物十六錢高先物五、六錢高、豆油は十一錢乃、高粱は七錢乃至十錢と夫々暴騰した、尙特產强調の根本原因として左の諸材料が擧げられてゐる

一、奧地天候不良なる事
一、京濱線の貨車繰り圓滑を缺き出廻り不調なる事
一、奧地の金融逼迫の爲め農民が農產物を沿線に持込むことが盛んな事
一、內地の好況につれ買註文增加せる事
一、滿華商人は本年の作柄良好を見越しやゝ賣過ぎとなつて居た事
一、歐洲の製油原料高につれて大豆もぼつぼつながら歐洲筋の買物がある事
一、特產金建說通貨統制問題擡頭に鈔票が軟調を呈して居る事

因に本日鈔票相場は上海の票金暴騰の爲め賣物多く高値百二十七圓三十錢から安値百二十四圓五十五錢迄暴落して百二十四圓八十錢で引けた

我委任統治報告書 廿八、九日審議へ

常設委任統治委員會で

【ジュネーヴ十七日發國通】常設委任統治委員會は十七日午前聯盟事務局で會議を開催委員長テオドリ侯司會の下に日本政府の統治報告書その他に就き協議の結果次の議事日程を決定した

一、十月廿八、廿九兩日委員會を開き南洋委任統治領に關する日本政府の報告書を審議する
一、委任統治領に於ける通商貿易に就き近く日本代表の質問事項を檢討する

滿洲國の司法權 附屬地へ及ぶ

關東局警察官署承認立會で

滿洲國司法部は滿鐵附屬地內に於ける滿洲國法院の民事判決及び假差押假處分の決定に基く執行に付いては從來日本領事館に囑託し若くは日本警察官署の協助に依り爲し來つたところ今般右に關し在滿日本帝國大使館及び關東局と協議の上左の通り決定した

一、滿鐵附屬地內に於ける滿洲國法院の民事判決及假差押假處分の決定に基く執行に對する日本側協助は次の方法に依る

二、滿鐵附屬地內に於ては滿洲國官憲の直接執行の方法を便宜容認するも之が執行に當りては附屬地行政機關の作用と關聯するを以て其の執行の事前に於て滿洲國法院は關東局警察官署の承認を請求すべし關東局警察官署が右承認を與へたるときは直に其の旨管轄地領事館に通報する事

三、執行に當りては關東局警察官吏の立會あるにあらざれば之を行ふことを得ざる事

松島巡閲使神戸着

【神戸國通】約五ヶ月間に亙つて近東諸國の經濟視察を行つた松島肇大使は十八日午前八時半神戸入港の郵船宮崎丸で歸朝した

駐支陸、海、外首腦部會議 今日上海で開催

【上海十八日發國通】岡村少將は十九日早朝上海に來着するので愈々この日から上海會議が開かれる事となり先づ同日午前十時有吉大使、岡村少將、磯谷、佐藤の陸海駐支武官、守島課長等大使官邸に集合し駐支陸、海、外首腦者會議が開かれることとなつた

各武官總領事等 續々參集

【上海十八日發國通】駐支陸海、外務三機關會議は愈々廿日、廿一日の兩日當地に於て開催されるが開催切迫と共に支那各地に散在する武官並に總領事は續々當地に參集しつゝある、十九日夜までには高橋北平駐在武官を除りに全部出揃ふ譯で海軍側も杉坂少將の率ゆる第十一戰隊は漢口より下村少將の第五水雷戰隊は汕頭より何れも上海へ向け既に拔錨廿日までには當地に到着する事となつてゐる尙ほ岡村少將は上海會議終了次第廣東駐在の臼田中佐と共に廿三日當地出帆の便船で廣東に向ひ外務側の守島課長は廿一日當地發天津會議列席の爲北上の豫定である

和田中將の在滿日程

帝國在鄕軍人會副會長和田龜治中將は在滿皇軍部隊視察慰問の爲十八日午後二時着列車にて來京國都ホテルに入つた同中將の在滿日程左の如し

△十九日午前十時滿洲國皇帝陛下に拜謁、午後關東軍司令部訪問後情況聽收
△廿日滯京
△廿一日午前八時飛行機にてハルビンへ
△廿二日ハルビン發チチハルへ
△廿三日午前十一時飛行機にて着京、同日午後は新京記念公會堂にて「世界の動き吾人の覺悟」と題して講演
△廿四日午前離京南下

長岡廳長等 山海關各機關訪問

【山海關國通】山海關日本軍慰問と現地視察を兼ねて長岡總務廳長は佐藤總務科長、昆花囑託を帶同し錦州より隨伴の皆川錦州省總務廳長、小林警務廳長の一行は十八日午後二時山海關着飛行機にて來關出迎への官民に挨拶の後直ちに衛戍病院、憲兵隊、警備隊守備隊、國境警察隊、特務機關を訪問挨拶の後忠魂碑に參拜した尙ほ一行は東洋館に一泊、十九日午前九時發飛行機にて歸任の筈である

航空往來

▲武田忠巳氏（東京）十八日午前ハルビンより
▲大倉銀三郎氏（東京）同
▲內田勇氏（大連會社員）同午後大連より
▲吳石權一氏（同）同
▲師尾精三氏（大連會社員）同午後發ハルビンへ
▲川原畑作太郎氏（滿洲航空會社奉天管理區）同

附屬地に於ける公費の賦課についてはその根據について疑義を抱く者が少くなく、殊に新來者に一層多いのは肯けるが▼中には市民としての義務觀念をすてゝなんとかかとか理窟をつけては、その納付を拒むに至つてはお話にならないかゝる不德漢に對しては斷然非市民扱ひをしてやつてよいはずだ▼がかうした不德漢の現れるのも要はその趣旨が未だ一般に徹底されないためとあらばその依つて來る理由を明かにすることが必要で、地方事務所がわざ〳〵古證文見たいな居住者規則などを引合ひに出したのも、强ち笑ふべきでない▼同規則によると附屬地に居住するからには、當然その公費の一部を負擔せなければならぬことになつてゐる、それは當然すぎるほど當然の話ではあるが▼世上公費には强制執行權がないなどといふことも、この規則によつて見ると自ら判然するわけで即ちそれには退去命令さへも可能だといふことが約束されてゐる▲滿鐵がこの規定を楯に取つてかれこれいはれることは吾々に取つて好ましくはないが、しかし近頃何かにつけて市民としての義務觀念が疑はれる場合、この規約のあること位は誰しも心に止めて置く必要があらう

社説　内閣の明日如何 ―理論的推測の三觀點―

一

この數日、東京電報は頻りに岡田内閣の危機を傳へ來つた。或る評者は、この弱体内閣は機關說問題といふベッドロックに乘り上げたのだと言つた。もとよりそれは單なる學說爭ひや、あり來りの政治問題ではなかつた。言ふならば、眞相は昭和五、六年以來非常時の名によつて戰はれた國家革新運動の諸潮流の、現狀維持を第一とする明治以來の支配勢力への對抗である。

二

いはゆる重臣ブロックの雄齋藤子の策動、湯淺宮相を擁立せんとする動き、荒木大將說等々、諸說紛々としてわれらの耳にはいる。われらはこゝに後繼内閣について何らの推斷をも下そうとするものではない。たゞ政治理論の國民大衆に承認され支持さるゝ所に從ひ、また諸般の客觀的情勢に見て、單に抽象的に、後繼内閣或ひは明日の内閣は斯くの如きものであらう、斯くあるべきだとの推論を行ふだけである。

三

馬場恒吾君に言はせると、「軍部の意志が日本の政治に對して指導的地位を占めてゐる事は今更事實を擧げて證明する迄もない」（改造九月）そして佐々弘雄君に言はせると「岡田内閣の存在理由は、擧國主義制度の整備にかゝつてゐる。國策の遂行と云ふ内容的方面よりも、國策樹立の準備として組織を整へることに主たる眼目があるやうだ。海軍々縮會議善處のために生れた發生理由がいつまでもつきまとつてゐるやうである。岡田内閣は内審調査局をつくつて國策ブレン・トラストの創設をなした。肅正運動を起して政界浄化と政黨再建の前提を與へた」（改造十月）といふ。この簡單な引用のなかにわれらは軍部の政治的動向、岡田内閣の「擧國主義制度整備」への努力、政黨再建のほの見え―この三つの線を見出すことが出來る。思ふに最近に於けるわが國政治局面の動きも、この三つの方向の交錯と或る程度の合致乃至は摩擦であると言ふことが出來よう。馬場君に據れば軍部の動きは「合法化」して來た、それは立憲政治下のわが國に於いて喜ぶべきことであるといふ。擧國主義は發生的には急進運動の擡頭に刺戟されて生れたものであるが、決して獨裁政治の實現の前提、或ひは段階的役割をなすものではなく、ラヂカリズムを抑制し、緩和し、國家生活の安全と社會生活の平衡をはかるべく生れたものであると說明されてゐる。政黨再興それも健康な立ち上りであるならば慶すべきであらう先般の縣議選擧はその一指標であつた。紙幅狹く略說に止む。

協和會の現勢（四）
第三次理事會席上　呂中央事務局長の報告

二、斡旋工作

斡旋工作の實際は極めて廣範圍多種多樣で講演會、座談會等の開催に關する仲介斡旋分會員の訪日觀察、或は日本留學生、鄕村分會員の都市視察等の斡旋、各内外商品見本市の斡旋、時憲書其他圖書刊行物の斡旋、物産輸送の斡旋、賣藥に關する斡旋或は對政府への便宜供與等が唯今迄實際取扱つた事項の一半でありますが將來この方面の一段の活動は相當考究し民衆生活の積極的向上の分野を開拓したいと思ひます。今後此の方面の工作は愈々複雜多樣となり且重要性も附加せられる事でせう協調事項と相關聯して民生の百般の相談相手となり身上、法律、一般家庭醫學、諸稅、學事、各種職業等の良き相談者としての媒介照會補導等の任務を果し度いと思ひます、中央地方の局員が常務として取扱ふ外更に近く機關誌協和報に相談欄を設け此の方面を積極的に開拓して行く方針であります

三、生活向上工作

此の工作には積極的生活向上工作と消極的生活向上工作とに別れ前者は現社會經濟組織に隨應しつゝ之が理想的發展を企圖するための工作で現在迄の所では生産、販賣、利用購入等の合作社運動を提唱して水利組合を設けたり試作地を作つたり、或は政府に於て指導し設立せる各種合作社に隨應して民衆誘掖を計るなど致して居ます

消極的意味の工作としては救恤工作をなしてゐます、ごく最近では七月、農村窮民救濟基金を中央事務局より各地方機關に補給する外一般義捐金を募集し之れを政府と協力して配布し或は安奉兩省水災に際しては取敢ず、災害激しき安東、本溪湖等には救恤金を電送し應急處置の方法を取らしめ更に政府と相諮り約五萬金の募金計畫を立てて官邊、財界の各方面の協力を求めつゝあります、此の外昨年は大和製藥會社より協和藥の寄贈を受け、之を全滿に施藥し、又本年五月には恩賜施藥十萬包を頂き之を全滿窮民に施しました、此の外例へば洮化、柳河其他各方面の大火等に際しても夫々救恤金を電送し所在辦事處員、分會常務員等を動員し、施粥を爲して急場を凌がせて居ります、本會としては、滿洲の社會狀況から見て今後此の方面に對しては官民と共に相當力を注ぐべき一重點かと思ひます

第三宣德達情工作（政治的工作）

内治、外交、經濟、財政、産業、教育等に於ける國家の作爲を概括的に之れを廣義の政治と稱する意味に於て、建國團體たる協和會の諸活動も亦之れを政治的なものであると言ひ得るのでありますが、狹義に於ける政治的工作と見るべきものは、國家の政治的活動に伴ふて生ずべき各種の磨擦を解消することに依て政治の圓滑を圖る施爲として協和會は聯合協議會と稱する機關を持つてゐるのであります、この協議會は各縣、各省全國と言ふ三階段になつて開かれることになつて居ります大同三年二月廿七日の第一次全國聯合協議會、康德二年一月の各地方聯合協議會之れは奉天吉林、ハルビン、間島齊々哈爾、海拉爾、依蘭、新京、熱河の常時地方事務局と稱しましたが此の工作區全圓を動員して行ひしものにして、更に同年三月第二次全國聯合協議會を實施しました、此の協議會は所謂立憲國家の議會又は伊、獨等に於る特殊の議會にも非ず、ソヴエート大會の如き議會にも非ず、滿洲國といふ特殊國家に於る特殊の政治的機關であつて、分會代表を以て縣聯を構成し、それより出した代表で省聯を構成し省聯より出した代表者で全聯を構成するのであります、而してその機能は所謂宣德達情即ち上意下達、下情上達であります、即ち審議事項は中央事務局側の諮問事項と分會提案事項と下級聯協では上級聯協への代表者の選定とでありまして、各聯協内には提案整理委員會を作り、一切の事項を此處で接受し、整理し總ての誤解不當を正し以て本會議に於て討議をさけて審議するのでありますが此聯協を通じて以て政府の官吏の參加を求めて其の方針を代表者にも徹底して貰ひ而して本會議に於て滿場異議なきものは之を理事會に移交し理事會は更に之を整備受理して政府と折衝して提案事項の實現を圖るのであります、故に協議會に於ては政府と民衆代表とは對立して係に置かれず共に建國の協同者として誠心誠意以て滿洲國の發展の爲に協議することとなるのであります

保甲團結式に於る　韓市長の訓示

當新京特別市の保甲編成せられて本日茲に其の結團式を擧行致しまするに當り此の好機に臨み本市長として一言皆樣に希望、抱負並に當市保甲の生れ出でたる經緯等を申し述べたいと思ふのであります吾が國の保甲の法は其の由來する所極めて舊く既に周禮の比宮隣里制に詳しく文獻されて居るのでありまして爾來歷代に於て革められ其の方法形式等に於て幾分の變遷を見て居りますが趣旨に於ては相互扶助の精神を少しも離れて居ないのであります

又之れを古今東西の例に就いて見まするに地方自治の精神と近似する點多く其の運用は各國各時代に於て夫々適切に行はれて居るのであります

吾が滿洲は建國以來既に三ケ年今日に至る迄保甲の實施を見なかつたことは遺憾でありますが遲蒔きながらも不肖私が市長に就任以來特に地方事業の整備に微力を注ぎ民福を計らんと思ひ、地方の事情を見、保甲制なくして成功の難きを感じ警察廳と協力して新京特別市保甲規約四十二ケ條を作成したのであります。此の中には保長、街長、牌長の區別、系統、職責等を明かにしました。一方保長、街長、區長等の人選を終へまして本日茲に至つたのでありまして私としましても非常に愉快に堪えない所であります

滿洲國の發展に伴ひ當地方に於て興すべき事業、改むべき事は日を逐ひ增加して行くのでありまして之れを盡く官憲の力にのみ頼り民衆が傍觀して居るのでは何等効果の擧らないのみか上下官民の阻隔を招來し舊政權時代と何等異る所なきに至り地方事業の進展は思ひも依らぬ所であります翻つて日本を見まするに其の治安、交通、衞生、慈善救濟等の勵行せられざるなく秩序頗る整然たるものあり、治安の方面のみを見ても路上の落し物を私するが如きものなく又門戸に鍵を要しない狀態でありまして、吾が滿洲國をして眞の王道樂土たらしめんとせば保甲の實施、官民一致の努力を最も急務とするのであります

幸に本日以後は吾が新京市にも保甲制が布かれるのでありまして皆樣は協力一致を以て從來の官民阻隔の弊を除き人類相互扶助の精神に基き地方福利の增進を計られたいと希望するのであります

特に當市は宮城の所在地として治安、交通、衞生其の他各方面に亘つて皆樣の責任は重大でありまして皆樣は此の重貴を果されて首都の保甲は斯くの如くであると言ふ事を全國に知らしめ全國の範となりて一日も早く吾が國をして世界の文明國家の域に到達せしめらるゝ樣努力せられたいのであります。斯くすることは地方民衆の幸福を助長するものであり皆樣の榮譽之れに過ぐるものはないと信ずるのであります

今後皆樣は地方事業に就て御意見が有りましたら遠慮なく申出でて頂きたいのでありまして地方の爲になることであれば私は直ちに採用して實行致したいと思ふのであります今後の地方事業の進展は皆樣の双肩に懸つて居るのでありますから其の御決心を以て事に臨まれたいと思ふのであります

東洋工業會議　新京は二十七日頃

日滿支三國の工學研究機關として昭和三年誕生を見たる東洋工業會議は十月八日上海を振り出しに南京、北平、天津と各地に於いて工業に關する學術の共同研究及講演等に依り多大の收穫を納めてゐるが大連の日程は本月廿日となつて居り新京會議は遲くも廿七日頃ではないかと觀られてゐる

日本視察より歸つて　黄地方司長談

行政視察のため渡日した民政部黄地方司長以下一行六名は十八日内地各地の視察を終へ十七日午後九時廿五分新京着ひかり（延着）で歸京したが日本視察の感想に就き黄司長は左の如く語つた

我々一行六名は門司上陸以來三十五日間に亘り東京關係各官廳、府縣廳各團體を歷訪日本各方面の行政視察地方經營の實際に就て詳細視察をして來たが、その際關係日本官民の示された絶大なる好意に對しては全く衷心感謝の外ありません、手足の如き日滿一家族兄弟姉妹、日滿親善は之ですつかり徹底したと全く歡喜に堪へません

殊に内地の方々が滿洲の現在、將來に就て詳細の點に就てまで一々質疑なさるのには感服しました、就中後藤内務大臣閣下の滿洲に對する非常なる關心には心から感激してゐる次第であります、日本の行政組織とその運用振りは至善至美の一語に盡きます日本の政治文化經濟各方面に於る飛躍的發展には全く感歎の外ありませんがその所以を考察すれば之は一に日本各方面の努力、官民の一致團結協同精神の徹底によるものといふ外ありません滿洲國は舊來の悪習として官民和合の缺除があります、我々その衝に當る者は宜しく此の悪習を打破して官民和合一致團結の境に邁進すべく努力するのが第一であると信じてゐます日本は此の信條の好き模範者でありよき師であります、我々は今後益々此の好き指導者たる日本に範を採つて滿洲國内政の改革に向つて邁進したいと思ひます

巡廻雜誌を取締れ

「被害者」

十六日附本紙のトーチカ欄に不良巡廻雜誌の警告記事があつたが吾人も其の被害者の一人である、城内北大街の滿〇洋行なるものが一ケ月分の前金を徴收し二回配本し三回目には月遲れの雜誌を置去りにし其後遂ひ姿を見せぬが是は將に一種の詐欺的行爲であると思ふ

他にも此の種の被害が多々あると思はれるが當局の取締を要望すると共に讀者諸氏の注意を促し度い

トーチカ　◀中傷はとらず　住所氏名明記の事▶

條約期間は延期したが　爲替補償稅はその儘　エジプト政府の態度

【東京國通】天城アレキサンドリヤ總領事より十七日外務省に達した情報によれば

エヂプト政府は十五日附公文を以て「十七日より廢棄期間に入る日埃通商暫定取極めを日埃兩國友好關係維持の證據として十一月十七日迄一ケ月間延長しその期限迄に日本に對する最惠國待遇は依然繼續すべき」旨言明したが四割の爲替補償稅は日本政府の抗議にも拘らず何等變更の餘地なき旨を附言した、よつて天城總領事は即日爲替補償稅の設定を以て最惠國待遇の違反である旨繰返し抗議しエヂプト政府の反省を要求した

丁杏廬漫筆（十八）
北支我觀（下）

一體張作霖は自分の姓名をやつと書き得る程度の無學文盲の男ではあつたが一種の傑物であつた。奉天見物に付き物の北陵と共に張御大に會はではと云ふのでやつて來る有象無象の日本人に快く面會して日本人の話を感心して聽くことに因つて日本人を感心させたものだ。

×

或る時當時議會での名物男でもありしたたか者の代議士伊東知也が張作霖に會ひこれに對し東亞の大經綸より說き起して滿洲問題に及び日支提携の急務を痛論したところ張は一々尤もらしく點頭して始終傾聽した伊東代議士はスッカリ感心して最後には聲淚共に下るといふ有樣であつた。聽て大滿足上機嫌で歸宿し翌日になると確かに手耐え有つた事と信じ切つて居るものだから其手耐の程度を探る爲めにさる日本人を介して張左右の者に昨日伊東代議士との會見後張將軍はドンな風であつたかと其れとはなしに聞かせると答は極めて簡單である張作霖曰く『日本の女の泣くのは屢々見たが男の泣くのは昨日が始めてだ』それ切であつた

×

當時張作霖は奉天金城館の藝妓小鈴と云ふのを身受けして妾にして居つた。

×

斯んな風で支那人が優越感で自惚れてる日本人を感心させる位は張作霖ならずとも譯の無い事らしい最近は平津を訪ふ日本人は大概山西詣をして閻錫山を訪問し皆な閻に感心して歸るそうではないか、張に比して人物二三段も落ちる閻にして猶且つ然りであるから他はおして知るべきであらう、昨今或る一部では宋哲元に感心して居り彼が獨手の察哈爾から敗亡と見せかけて平津の正門に廻つたのは渾般の消息を漏すものとの說があるが一杯喰はされぬ御用心が肝要だ。

×

政策を二段三段と確立して進むものであるから個人は問題で無いと云ふが事變前の滿洲と云ふ建前で往くならば如何しても個人を對手にせぬ譯に行かぬ、又個人を對手にした方が面倒もなく効果的である只引廻すべき皆の當方が先方から引摺られてはならぬといふ警戒が必要である。張作霖は心からの親日家である言はゞ支那人の皮を被つてる日本人見た樣なもの一等云ふ馬鹿氣た信用は何人にも捧げぬ事だ。アングロソクソンが印度人に優越感と共に優越力を保有して居る、日本人が支那人に對する時は優越感丈けで優越力（最後の武力は別として）は疑はしいのであるから少々心細い。

×

聞けば宋哲元と商震とは内々反目して居るとの事であるが事實ならば或る程度迄勝手に反目さしたがよい、その昔奉天督軍張作霖が吉林督軍孟恩遠と互に相反目し遂に奉吉戰爭と云ふものをやり掛けた事がある、戰爭か始まるか始めぬる張作霖顧問菊池武夫大佐（現在中將）が吉林に飛んで行き當時吉林駐在の深澤總領事代理に强談判に及んだ、例の調子で『張作霖擁護滿洲統一は日本の國策である、君は孟の傍に付いて居り乍ら何故馬鹿な眞似をさすか』と怒鳴り込んだものだ、すると我深澤君も好漢さる者で負けては居らぬ、蛇と開き直つて『其れが果して日本の國策であれば吾輩微官なりと雖も當地に在つて帝國を代表し居る總領事である、謹んで政府よりの訓令を待つべきである、貴殿の小官に對する只今の言分は越權至極の沙汰で御座らう、見れば少し酒氣を帶びて居るやうだが、餘計な事を云ふと留置場に叩き込むぞ』とやつて除けた、今日なら銃殺ものかも知れぬが當時でも例のビリケン將軍が内閣の首班に御座るので深澤君は直ちに福州左遷となりお蔭で出世が三年程遲れたと云ふ話であつた、此んな次第で奉直戰爭は暗から暗に葬られた樣な結果と成つたが此なども今から考ふれば餘計な事であつた。

×

平津を非戰區域内に引入れる機會を逸した事は誠に殘念であるが滿洲國獨立後の北支と云ふものは略運命が決して居る、そうあせらず愼重に進むべきであらう。關ヶ原の大戰後豐臣家の運命は決したのであるが當時齡七十餘歲死期の長からざるを感知した家康はあせらぬ譯には行かなかつた大阪方に無理難題を吹き掛けては濠を埋め塀を毀ちてとうとう豐臣家を滅ばし自分も其翌年死んで居るが之が爲め人の孤兒寡婦を慘殺したと云ふ拭ふべからざる汚名を史上に印した躍進日本は死にかけてる家康とは運ふから餘り無理をせぬ方がよいかも知れぬ『限あれば吹かねど花は散るものを心短かき春の山風』かナ

×

又一方から觀るとスペングラーのウンターガング、デスアベントランデスではないが歐米が大戰前の全盛に返ると云ふことは永遠に來ぬかも知れぬそうすると北支丈では無い支那全體の後見役を厭でも應でも引受けねばなるまい、其れが爲めには今日より國家としての精力、鋭氣、國費の浪費を極端に愼み蓄積滿を持して他日に備ふべきである。

×

最後に注意すべきは北支北支と云ふけれど我國民の關心は極めて淡漠である果して國民が附いて行くか如何かも疑はしい、事苟も滿洲に觸れば國民が立ちどころに其血を湧かすと云ふのとは同日の談でない過去四十年歷史因緣の深き滿洲に比すれば白紙の如き北支であるから無理もないが此は北支工作上見逃してならぬ點である。

王道學會講義

十月二十日（日曜）午前十時ヨリ新京記念公會堂第一號會室ニ於テ

老子學（卷末）　詩經學（總說）

主催　王道學會
後援　新京日日新聞社

商況欄（十月十六日後場）

金銀市況

●上海標金　前引 九四七、五〇　後寄 九四七、七〇

●大連金鈔票　寄付 一三四、八〇　引 一三五、四五　高 一三五、四五　安 一三四、三五　出來高 [illegible]

▲十月二十八日限　十一月十三日限　寄付 一三四、九〇　出來　不申

●大連鈔票銀大洋　引 一三五、二〇　高 [illegible]　安 [illegible]　出來高 [illegible]

●奉天國幣對金票　現物 一〇〇、〇〇　一〇〇、〇〇

▲十一月十三日限　寄付 不申

爲替相場

▲上海爲替

▲日本向　第一回 賣 一二五、〇〇 買 一二五、五〇　第二回 賣 一二四、七五 買 一二五、二五

▲倫敦向　第一回 賣 一志二片一六分九 買 二分一

▲紐育向　第一回 賣 三五弗八分七 買 三六弗〇〇

大連爲替　▲上海向 一〇〇、五〇　一〇〇、六〇　[illegible]

株式相場

▲大連株式（短期）

寄　引：五品新、豆新、鈔新、東新、鐵新、滿新、二新、日産 [illegible]

▲奉天株式（短期）

寄　引：滿收、東新、遼新、日産、大新、五品、豆新、電甲、同乙、滿鐵、東拓、東電、日清興業、滿毛、二新、優先 [illegible]

各地市況

●横濱生糸　後場　當限 [illegible]　先限 [illegible]

●哈爾濱大豆　十一月限 一、〇〇〇　十二月限 一、〇〇〇　一月限 [illegible]　出來高 [illegible]

●同小麥　十一月限 [illegible]　十二月限 [illegible]　一月限 [illegible]　出來高 [illegible]

●神戸豆粕　十月限 [illegible]　十一月限 [illegible]　十二月限 [illegible]　一月限 [illegible]　二月限 [illegible]

新京取引所市況（十月十六日後場）

現物（一石値段）　定期（混合百斤値段）

大豆　先物 四車 [illegible]

高粱　九月限、十月限、十一月限、十二月限、一月限 [illegible]

鈔票對金票　二十八日限 十三日限　寄 [illegible]　引 [illegible]　出來高 [illegible]

國幣對鈔票　二十八日限 十三日限　寄 [illegible]　引 [illegible]　出來高 [illegible]

手形交換（十六日）　金票 [illegible]　鈔票 [illegible]　國幣 [illegible]

北満

舊路警處員に對する退職金支給に難色

處屬關係に法理的根據なく 哈鐵・對策を考究

【ハルビン支局發】舊北鐵に勤務せし路警處員は北鐵接收と同時に、哈爾濱鐵路局警務課員として哈鐵機構内に引續き勤務し居ることは周知の如くであるが、舊路警處員に對する退職金支拂問題を如何にすべきかについては舊路警處員の身分關係が法理的に明確を缺ぐ點から、退職金支給に難色あり各方面の注目をあつめてゐる

即ち舊路警處員、舊督辦公署員は法理的に解釋すれば一九二一年以降舊東省特別公署長官の監督下に屬し舊北鐵管理局員に非ざることになつてゐるが、露支紛爭を經て、滿洲國成立以後は交通部管轄の滿洲國官吏と明確に認定さるべきものであり、斯かる見地より、哈爾濱鐵路局としては舊路警處員、舊督辦公署員に對しては他の舊北鐵滿系從事員と同樣の取扱をなすべきや否やに付き、法理的根據をどこにもとむべきかに難色を示してゐる、實質的には、路警は舊北鐵の鐵道警察に從事したものであるから、滿洲國官吏なるが故に退職金支拂を拒否することは出來ない立場にあり、哈鐵當局も非常に困難な立場に置かれてゐる、結局退職金を支給すべき根本方針は決定してゐる模樣であるが、然れば支給率は如何にすべきかについて目下熱心に研究してゐる、本紙が探り得た處では他の滿系從事員と支給額を同率にすることは困難の模樣である

いづれ舊北鐵が局令をもつて路警員を北鐵從事員とみなした過去の文獻により露支紛爭以前に退職した路警員に支給した退職金の支給率を根據にするのではないかと見られてゐる

舊北鐵滿系從業員の退職金支拂開始

【ハルビン支局發】哈爾濱鐵路局では北滿鐵路接收とともに舊北鐵時代の滿側從事員をそのまま哈鐵機構内に吸收し一人の馘首者もなく引繼ぎを了したものであるが、去る八月、滿側從事員には舊北鐵の規定による退職金、子女年金一時賜金の支拂をなす旨發表したがいよいよその支拂を本月下旬より開始することとなつた

支拂に就いては、當然醫務檢査を受ける必要があるが三分の二以上の勞働能力喪失者の認定を受けたものは退職を認められ且つ退職に伴ふ一切の支拂を受ける而して本月下旬開始の支拂は、此際哈鐵より圓滿退職するものに支拂ふ優先權を與へられる、引續き哈鐵に在職する者に對しては退職金の三分の一だけ一時賜金として支拂を受けられる事は、既報の通りであるが哈鐵退職者の支拂が一段落してから、支拂を開始されることに決定したものである

松花江減水難緩和さる

【ハルビン國通】結氷期前の書入時を控へて減水難に惱み拔いてゐた松花江も兩三日前よりの降雨で十六日には水位も一二八米〇三となり水運業者を雀躍せしめ、ハルビン通日の出港額は凄い數字を示し六百プードといふ滯貨も一氣に運び出さんと異常な活氣を呈してゐる

砲彈現はる

【ハルビン支局發】江防艦隊兵營附近江岸水溜りの中に異樣な物體を發見引上げて見ると強力な爆發力を有する迫擊砲彈全部で七十七發を掘出した、

この砲彈は舊軍閥時代の物らしく、事變當時反軍が之を埋匿して逃げたものと見られてゐるが久しく砂中にあつたのが松花江最近の減水で水溜の水が減つて頭を出したものらしい

此の邊の砂地や松花江からは今迄度々砲彈や機關銃等發見された事もあるが今回の樣に多量に發見されたのはこれが初めてである

滿鐵殉職社員追悼會開催

【ハルビン支社發】滿鐵では來る二十六日午前十時から協和公館納骨祠に於て殉職社員の追悼會を盛大に行ふことになつた

南満

明政、滿鐵と合流 丸茂氏登場に決定す

市中派の形勢依然補足し難く 暗中秘策、火戰展開

「市長改選期迫る！」

【大連支社發】既報の如く大連市長の椅子を繞り市會各派の潜航運動は任期滿了日の切迫に連れ、益々猛烈を極めつつあるも未だ市長候補の顏ぶれは單に想像より出でた推定と、或る程度の話合が直ちに噂として或は眞相として喧傳せられたる爲全く諸說は亂れ飛ぶの狀態にあるが、過般本社が逸早くも報道せる滿鐵派を背景とする丸茂藤平氏の登場は必然であるゝ共に相當有力視される戰備が整へられた如くである、即ち現市長再任絕體反對派たる明政會は遂ひに滿鐵派と合流し無處屬の有馬議員を加へた合計十四名の議席を確保して絕體優勢を占んとすれば所謂市中派と稱する同志會並に革新倶樂部は無處屬相川議員を加へた十六名を以つて小川市長の再任と云ふ形態に於て步み寄りをなし此の間に種々工作が進められて居るが、同志會の高橋今村、石川の三議員は再任に對して相當の離色あり加ふるに若月副議長の如きは後任市長問題には其の腹中を見せず何かがある事を推測するに難くない、之れを忖度するに、滿鐵派に對する一の牽制策として革新との協調が進められつつあるも最後には切札たる某氏に依り一擧にして大勢を決せんとする策戰と見受けられる、然らば同志會の切札たる守本尊は誰れか、頗る興味ある問題で安藤中將の名は相當高まりつつあるも、本社特報の如く二段構へとなし其の實體は之れ又軍部出身の某中將（特に名を秘すが河本現滿鐵理事が關東軍參謀たりし當時の要人である）で過般右某中將の來連を好機に已に下交涉が進められ、其れが爲噂されて旅程を變更して某方面に出發した事實あり、斯くて表面大同團結せる如く見える市中派には秘中の策があり此の間にありて議席七を有する滿人派の動向も重視され居り、各々自派に有利に展開するものと觀測を下し居るも目下の狀勢は三對四にて幾分滿鐵派に步が惡るく、假りに市中派が完全に結束し得られるとすれば滿派を加へて二十對十七（矢野市議の長逝に明政會一の缺員）となり市中派に凱歌擧るものと觀測されるが前述の如く果して同志、革新の融合なるか、興味の重點は從つて茲に置かれる結果となつた（前報の丸茂氏を元靜岡市長とあるは元豐橋市長の誤記につき訂正する尙ほ同氏が豐橋市長となる以前は岩手縣知事、台灣交通監督局長を歷任した事がある。）

バス・電車線早廻競爭 明治節に擧行

（大連支社發）大正六年以來毎年擧行されてゐる市內バス並に電車全線早廻競爭は今年も十一月三日明治節を卜し滿鐵から五班（一班に二名）銀行會社から五班、市中商店側から五班の出場を得て盛大に催されることになつたが一般市民からは競爭所要時間を懸賞募集し興を添へることになつた、因みに市內には目下毎日電車一三四台、バス一四四台が運轉されてゐる

大連菓子祭

【大連支社發】大連市產業課後援大連菓子商組合の第二回菓子祭は十月十八日、十九日の兩日に亘り忠靈塔境內に於て擧行されてゐるが菓友會では菓子陳列會を催し斯業の奬勵をなすことになつた

大連農會品評會

【大連支社發】大連農會では十八日より三日間沙河口公學堂に於て蔬菜果實品評會を開き二十日午後一時より賞狀授與式を行ふ

滿電社債問題 解決の見透しつく

一千萬圓の社債肩替り問題で大藏省で行詰り產みの惱みを續けてゐた滿電では大藏省の認可も本月中に下ると云ふ見透しがついたもの丶如く右認可指令のあり次第定款の變更減資に關する株主總會を開き年內に大連都市交通會社の看板を掛けるべく着々準備を進めてゐる模樣である

總局の機構改正 來月五日發表

―人事異動と共に―

【奉天國通】懸案となつてゐる鐵路總局の機構改正並に之に伴ふ總局及び路局に亘る全面的人事異動は愈々十一月五日前後に發表される事となつた、今回の改正は宇佐美總局長の理想とする現場中心主義に基き現場機關たる全滿四鐵路局の充實、權限擴大、命令系統の單一化を圖らんとするもので路局管下の辨事處を廢止し之に代つて全滿鐵道主要地に十七管理處を新設し現場の指導監督に新機軸を開かんとするものである、而して機構改正に伴ひ總局、路局を通じて一般的大人事異動を行ひ人事の刷新を圖るべく目下最後案の審議を急いでゐるが

一、總局と現場機關との圓滑なる連絡を圖る爲總局と路局の人事入替

一、總局と鐵道部との人事入替の方針によつて異動を行ふ方針で新設の十七管理處長は總局、路局の科長乃至科長代理級及び辨事處長から任命される豫定で之に伴ふ科長主任級以下中堅職員從業員の廣範圍に亘る異動が豫想されてゐる

尙ほ屢々噂に上る專任總局運輸處長の任命は次回に持越されその外總局處長級及び鐵路局長の異動は行はれぬ模樣である

總局線 六千八百粁へ

【奉天國通】鐵路總局管下國有鐵道は全滿鐵道網の整備に伴ひ現在の總粁程は六千六十三粁五に達し總局成立當時の三十粁に比較して實に二倍に當つて居るが更に來る二月一日より北滿交通網に重要なる役割を演ずる京白線（新京、白城子間）三百三十二粁二は十一月一日より假營業を開始し白倫線（白城子、ハロンアルシャン間）の一部王爺廟、索倫間九十五粁並に北黑線（北安、黑河間）の一部辰淸黑河間一三五粁の三支線を引繼ぐと共に十二月一日に目下假營業中の葉峯線（葉柏壽、赤峰間）一七〇粁を正式國線に加へ總延長六千八百粁に達することとなつた前記四線の引繼完了と共に北滿、蒙古、熱河の交通網はここに整備せられ同地の產業開發に貢獻するものと見らる

小型映畫の作品發表會

【大連支社發】大連に於ける小型映畫熱は最近加速度的に上昇してゐるが常に之に拍車をかけてゐる連鎖街伴野商店では十九日午後六時半から羽衣女學校講堂で九ミリ半映畫優秀作品發表映寫會を催す筈であるが小型ファンに期待されてゐる

極東タタール文化協會 週刊雜誌發行

【奉天國通】アヤスイスハキ氏を指導者とする極東タタール文化協會では去る二月奉天に於て全極東トルコタタール民族大會を開催して以來獨立國家建設の大理想に向つて邁進しつゝあつたが、今回滿洲國民政部の正式認可の下に機關誌週刊ミリバイラク（國民の旗）を奉天で發刊し全極東に於る同民族に配布し文化の向上並に民族運動の徹底に資する事となつた、尙同誌は毎週金曜日に發行し部數は當分千部とする筈である

滿洲輸入株式會社 雜貨庫新築

【大連支社發】滿洲輸入株式會社では千代田廣場橫初瀨町に九萬圓の豫算で輸入雜貨倉庫を建築中であるが十二月中旬に落成の豫定である內容左の如し

敷坪	八三七坪
延坪	九一五坪
地下	一一五坪
一階	四〇〇坪
二階	四〇〇坪

承德神社秋祭り

【承德國通】承德神社秋季大祭は十四十五の兩日に亘り太宰民會長委員長となり盛大に擧行された十四日は午後五時より神居が丘境內に於て宵祭の儀が嚴に行はれ十五日は午前九時より例祭式典を執行、午後に入つて奉納角力、大弓禮射の余興あり町內に於ては各組合町內會等で夫々趣向を凝した御輿が多數練步き非常な賑ひを呈した

東満

民會補缺選擧は頬被りで押切る意向

當局の怠慢問題化せん！

【吉林支局發】當地居留民會本年度の議員は既報の通り二月の選擧以來野中、糸川、赤池、本多、宮本、竹田の六議員が退任し此內の一名は補欠なるが爲め現在の處十四名の定員中五名即ち三分の一强の欠員となつてゐる、月々に議員の數の減じ行くことを見送り乍ら何等の處置をも執らなかつた民會當局の遲鈍性には兎角の言議を挾むものも勘くなかつたが最近の竹田議員の退任には流石に默過し得ず漸く補欠選擧問題に就て考慮するに至つたが、今茲に補欠選擧を行はんとしても準備の都合上施行は十二月初旬となり任期の餘すところは二ケ月餘に過ぎず從つて手數と費用とを費やすことが無意味になるとの理由の下に此儘頰被りして任期まで押し切らんとするものの如くである五名の欠員が一時に出來たものでないことに想到して民會當局の怠慢と制度の欠陷とが問題となつてゐる、先づ怠慢の點に就て云へば吉林居留民會規則第十條には

議員中欠員を生じたるときは次點者を以て順次補欠すし但し領事官に於て必要と認むるときは補欠選擧を行はしむることを得

とあり、退任の第一人を生じたときは一人だけあつた次點者を以て之を補欠したが第二人以後となつては民會自體が進んで補選を行ふか領事館が補選を命ずるかの一途があつたのに際し、仄聞する所によれば總領事よりは補選を行つては如何との內示があつたに拘はらず民會では恬として顧みずして今日に至つたと云ふのであるから當然怠慢の責を免かることは出來まいとされてゐる、併し一方から云へば補選の場合は出馬として乘氣の薄かるべき事並に手數と費用の點も考へられるから寧ろ簡單に補欠し得る別途の方法をとる事即ち補欠の場合は先づ次點者を以て之を補ひ次點者なきときは領事館の選任に委ぬることが賢明の策かも知れない、本選擧は民選とし補欠の場合を官選とするのは木に竹を繼ぐ不徹底の感なきにしもあらねど、實際問題としては之が最も機宜に適して居ると主張するものが少くない何れにしても本問題は次期選擧以前に適當なる解決法を講ずることが必要とされてゐる

吉林衛生科の結核豫防デー

來る廿日期し大々的に擧行

【吉林支局發】當地警察廳衛生科にては來る二十日を結核豫防デーとなし市政籌備處敎育廳と共同にて大々的宣傳を行ふべく準備を進めてゐるが今回の宣傳法は今迄の宣傳が一般市民を對象としてゐたのと目先きを代へ、さきに學生を對象とし學生を通じて各家庭に及ぼすの方針を採り、當日は午前九時より二時間に亘り第一師範附屬小學校講堂に於て滿洲醫大の多田敎授を招聘して講演會を催すの外、接客業者、學生の痰檢査（二十日前後）學生の旗行列、ポスター、宣傳ビラの配布、自動車により街頭宣傳等を行ひ結核病に對する認識を普及せしむる筈である

山道部隊人質奪還

【吉林支局發】吉林省扶餘農安京大沿線の松花江岸を掃匪中であつた山道部隊は十四日午後二時コロロス前旗東南方十五粁七家子の北方中洲に蟠居中の振君匪約八十名を攻擊交戰二時間にして敵匪二十四を斃し人質五名を奪還してこれを四散せしめたが更に十五日午前十一時王府東方四粁哈拉木屯附近の中洲に於て北山匪約百名と遭遇激戰約四時間の後敵匪七名を斃して遺走せしめた尙同部隊は引續き松花江に蟠居する匪群を掃討中である

吉林商議々員會

【吉林支局發】吉林商工會議所では十五日午後議員會を開き、堀井副會頭より外務省補助金下附、奉天に於ける聯合會の經過、鮮銀進出促進運動經過の報告ありたる後新規賦課の査定を行つて散會したが會頭の補缺選擧は副會頭の一人河野氏旅行中の關係であつて來週廻しとなしたる由である

ワーン！
エ？何カ言ッタカ
何カ言ッタカ？
マー！坊ヤガ泣イテル
ヤア！
何ダイ？
今言ッタコトガ聞エタクロウ
ドウゾ今一度
坊ヤヲ下サイ
御覧、泣イテルヨ
モシモシオ子サンガ泣イテマスヨ
何ダネ
帰ッテ頂戴！
人ヲ茶化シテルナ？

家庭

婦人の結婚は一生を支配する

見合は愼重に、その心得は？

結婚シーズン

年頃の娘さんは非常に感情が鋭敏ですから、このお見合も、よほど愼重に取扱はないと、場合によつては、その娘さんの生涯までも悲慘にすることがあります。そこでお見合までの準備として

（一）お仲人なり、または兩親先輩の方々との話により充分お互の希望條件も合致し、これならばお見合をしても充分だといふ、機が熟したとき

（二）娘さんには知らせずに前にそれとなく、對手の青年を娘さんに會はせ、よくその動作や日常を見せておいて、ほぼ大丈夫と見當がついたとき

この二つの點は、ぜひ實行して頂きたい、お見合に成功する秘訣であります。さていよいよお見合となりましたら、まづその態度及び服裝なども、先の方の性質または希望などと、あまりかけ違つた樣子をしないやうに注意しなければなりません。ここに成功の秘訣があります

學生氣質のまだ脫けきらぬ方なら、あまり服裝などを飾らず、有りのままの方が、却つて好感を持たれるだらうと思ひます。わざとらしくはにかんだり、または返事もできないやうな娘さんは、きつと物足らなく感じるでせう。三十才前後の、學窓も早く出て、相當社會生活を經て來られた、青年紳士だつたならば、まづ先方に、自分の朗かな總明さを、はつきりと印象づけることが大事な條件であります、お見合の場合、あまりはにかんでゐて相手を正視できないやうでは自分の一生の伴侶を求むる場合として、眞劍さが足りないと思ひます、それは娘さんとして、恥しいには違ひありませんけれど眞劍な場合に臨んだらそれ相應な心の準備と覺悟がなければいけません。これは前以つて、仲人さんなり御兩親も、注意して欲しいことであります。一生の大事な場合に話も碌にできない、相手の顏さへ見られないやうな、不徹底な人は嫌ひだと、縁談を斷つたといふ青年さへあります注意すべきことかと思ひます

お見合の場所はあまり人出の多くないところがいいでせうまた郊外散歩とか娘さん或ひはお仲人さんのお宅で御一緒に御飯を頂きながら、お話をするのも、ゆつくりしていいと思ひます。附添として、母親はぜひ一緒に行つて欲しいと思ひます。そしてなるべく本人同志が話合へるやうに話のつぎほを見出してやるやうにしなければいけません。最後にお見合に成功する秘訣も、要は娘さんの平常の生活にあるのではないかと思ひます、これはお孃さん方と、それとまたその御兩親としてお見合に成功する話とは縁が遠いやうですが、併し大事な注意であります。

洋髮をあげる時の注意

◇…洋髮はだん〳〵型がなくなつていまは殆んど自由なものになりましたが、それだけに自分の顏にほんとに似あつたやうに上手に結ひ上げるには工夫が要るわけです

◇…先づヒトリで髮をお上げになる時はアイロンのあて方に御注意が必要です。とかくアイロンを一ケ所に強くはさんでおかけになるので、出來上つた感じがかたくなります。

◇…髷の位置はその方のお顏にもよりますが、勿論体格ともに關係があります。背のひくい方があまり髷を下におつけになると余計背が低く見えます。

◇…また御自分でおぐしをお上げになる時は髷の形などは極く無造作な方がよろしいのですが若し派手にみせたい時はピンカール（カールされた小さいカモジ）を適當な位置につけます。後から見た洋髮はとかくさみしいものですけれども、と云つて髮飾りをおつけになるんでしたら余程いい感じのものをお選びにならないと田舍じみて見えます

お料理獻立

松茸トースト

これは若い方に喜ばれる季節向の西洋料理でございます

【材料】（五人前）松茸の笠だけ十個分、食パン半斤鷄卵五ケ、バタ、鹽、胡椒適量

松茸の笠のうす切りを炒め食パンのトーストをこしらへた上にのせ汁をかけ、玉子の目燒きを添へて出します。

けふの番組

（M・T・U・Y 新京放送局）十九日（土曜）

（朝）

六、〇〇 建國體操（滿語）
六、一五 ラヂオ體操（大連）
引續き 入港船の御知らせ（大連）
六、三〇 初等滿語講座 講師 秩父固太郎（大連）
七、〇〇 初等日語講座 講師 近藤喜助（奉天）
七、二〇 天氣豫報（大連）
引續き 朝の音樂（大連）
九、〇〇 音樂（レコード）
九、二〇 料理獻立（大連）
一〇、〇〇 婦人家庭講座（大連） 血液をふやす食品 赤塚久子
一〇、二〇
一四、三〇 野球試合實況（東京） 東京大學野球聯盟リーグ戰 慶應對立教 早大對明大 —明治神宮外苑野球場より中繼— 備考 左の放送及經濟市況の場合には中斷す
一一、五九 時報（東京）
一一、四〇 ニュース（東京）

（晝）

一、二〇 ニュース（滿語）
三、〇〇 ニュース（東京、野球中止の場合は以下編入）
一一、四〇 ニュース（東京のニュースに引續く）
〇、二〇 晝の演藝（滿語）
〇、四〇 建國體操（滿語）
一、〇〇 演藝（滿語）
二、〇〇 日用品値段（滿語）（大連經濟市況に引續く）
二、四〇 演藝（レコード）（滿語）
三、五〇 ニュース
四、三〇 ニュース（鮮語）
四、四〇 演藝（鮮語）
四、五〇 ニュース（英語）

經濟市況放送時刻

（午前の部）八、三〇 東京　九、四〇 大連　一〇、二〇 大連　一〇、四〇 東京　一一、〇一 東京大連

（午後の部）〇、〇一 大連　二、〇〇 大連　二、五〇 東京　三、三〇 大連

備考 新京經濟市況は野球中止の場合編入す

五、〇〇 子供の時間（東京） ラヂオ紙芝居 正ちゃん萬歳 上原太郎作 島家勝丸 伴奏付

（夜）

五、二〇 子供の新聞（東京）
五、二五 今晩の番組（日、滿語）
六、〇〇 ニュース（東京）
六、二〇 氣象通報 番組豫告 政府公報
六、二五（滿語）
六、三〇 子供と家庭の夕 —大阪桃谷演奏所より中繼— 一、管絃樂 二、物語、千賀子の武勇傳 胡蝶園 三、思ひ出の唱歌 四、物語「良寛さま」 五、管絃樂
八、〇〇 時事解説（東京）
八、三〇 時報、ニュース（東京）
八、四五 ニュース
引續き ニュース、經濟市況 氣象通報、番組豫告（滿語）
九、〇〇 舊劇（奉天） 法場換子 徐策 潘水 名票 張泰 于瑞連 客 老旦 閻育 臣 場面 陶興 馬乾坊
一〇、〇〇 北滿の時間（露語）（哈爾濱） 一、講演「故郷」カバルヂン 二、ニュース

秋・夜長の團欒に贈る子供と家庭の夕

大阪桃谷演奏所より中繼

【後六・三〇】

▽管絃樂 大阪ラヂオオーケストラ 指揮 内田元

ポチの一日 内田元・作曲

まだヨチ〳〵歩きの可愛い小犬のポチ君、今日もラヂオ體操でやつと目をさましあたりを見ると、好いお天氣なので坊ちやんからいたゞいた牛乳をたひらげるとまだ見ぬ門より外の有樣に胸をワク〳〵させ乍ら思ひ切つて飛び出します間もなく

肉屋の 小僧の自轉車にひかれ樣としてびつくり仰天、途端にブーブーブーブー〳〵と自動車が行き過ぎます。「やあ、大きな家が走つて來たぞ、坊ちやんも乘つてゐるぞ、それ追つかけろ」早くてとても追ひつけません。而しポチ君は全く愉快です。いゝ氣持になつてゐると大きな自分と同じ仲間がやつて來て喧嘩を吹つかけます。自分は赤ん坊喧嘩なんか出來ません。悲鳴をあげて通り合せたおぢいさんに救ひを求め漸く危機を脱して歸らうとしますがもう歩けません。

お家へ べそをかいてゐるとお家の坊ちやんが見えてどうやらお家の小舍におさまります。坊ちやんの歌ふ唱歌が子守唄の樣に聞えて來ます。ポチ君つかれて何時しかコクリコクリ、、、と云つた狀景を描いた面白い音樂漫畫です

▽思ひ出の唱歌

獨唱 武岡鶴代
獨唱 水野康孝
合唱及齊唱 音樂かくせい會 關西支部會員
ピアノ伴奏 武澤武

寫眞 武岡鶴代（上）と水野康孝

一、（イ）織なす錦 おりなす錦、櫻にすみれ、いばらに牡丹春こそよけれ鶯雲雀こよ〳〵と、友よびかわしさそへるものをわれらが友もやなぎのかげに、遊びてうたへうたひて遊べ

春風ふけばみやまはわらひみぞれや雪はゆめのかすみ、百鳥千鳥こよ〳〵と、暮るるも知らでさへずるものを、われらが友もやなぎのかげに、遊びてうたへうたひて遊べ

（ロ）蝶々（小學唱歌） 蝶々蝶々菜の葉にとまれ、菜の葉にあいたら櫻にとまれ、櫻の花のさかゆる御代に、とまれよあそべあそべよとまれ

おきよ〳〵ねぐらの雀、朝日の光のさしこぬ先に、ねぐらをいでて梢にとまり、遊べよ雀うたへよ雀

（ハ）寧樂の都（小學唱歌） 奈良の都のその昔、みやびつくして宮人の、遊びましけん龍田川原の紅葉、今もにほふ血潮の色に、のこるかたみは千代もくちせず、今か今かと君をまつらんその紅葉

ふるきみやこのその昔、櫻かざして大君の、遊びましけん滋賀の花園花さき、今も匂ふ色香をそへて、笑める姿は千代も變らず、今や今やと行幸まつらんその花は

（ニ）才女（小學唱歌） かきながせる筆のあやに、そめし紫世々あせず、ゆかりの色の言葉のはな、たぐひもあらじそのいさを

卷きあげたる小簾のひまに君の心もしら雪や、廬山の峰遺愛のかね、目に見る如きその風情

（ホ）庭の千草（小學唱歌） 庭の千草も蟲の音も、かれてさびしくなりけり、ああ白菊、ああ白菊、ひとりおくれてさきにけり

夢にたはむや菊の花、霜におごるや菊の花、あはれあはれああ白菊ひとの操もかくてこそ

二、（イ）仰げば尊し（小學唱歌） 仰げば尊し我が師の恩、教への庭にもはやいくとせ、おもへばいとどしこの年月今こそわかれめいざさらば

互にむつみし日頃の恩、別るる後にもやよわするな、身をたて名をあげやよはげめよ、今こそ別めいざさらば

（ロ）婦人從軍歌 加藤義清作詞 奥好義作曲

火筒の響遠ざかる跡には蟲も聲立てず、吹きたつ風はなまぐさくくれなゐ染めし草の色

わけてすごきは敵味方、帽子飛び去り袖ちぎれ、斃れし人の顏色は野邊の草葉にさも似たり

やがて十字の旗をたて、天幕をさして荷ひゆく、天幕に待つは日の本の、仁と愛とに富む婦人

（ハ）港 旗野十一郎作 吉田信太作曲

空も港も夜ははれて、月に數ます船のかげ、艀のかよひにぎやかはよせくる波も黃金なり

（ニ）荒城の月 土井晩翠作詞 瀧廉太郎作曲

春高樓の花の宴、めぐる盃かげさして、千代の松が枝わけいでし、昔の光いまいづこ

秋陣營の霜の色、なきゆく雁の數見せて、植うるつるぎに照りそひし、昔の光いまいづこ

（ホ）美しき天然 武島羽衣作詞 田中穗積作曲

空に囀る鳥の聲、峰よりおつる瀧の音、大波小波どう

三、（イ）埴生の宿 ビショップ作曲

埴生の宿もわが宿、玉のよそほひ羨まじ、のどかなりや春の空、花はあるじ鳥は友、おおわが宿よ樂しとも、たのもしや

書讀む窓もわが窓、るりの床も羨まし、淸らなりや秋の夜、月はあるじ蟲は友、おおわが窓よ、樂しとも、たのもしや

（ロ）故郷の廢家 ヘイス作曲 犬童球溪作詞

幾年ふるさときてみれば、咲く花なく鳥そよぐ風、門邊の小川のささやきも、なれにし昔にかわらねど、荒れたる我家に住む人絶えてなく

（ハ）美しき我子やいづこ（小學唱歌）

昔をかたるかそよぐ風、むかしをうつすかすめる水、朝夕かたみに手をとりて、あそびし友人今何處さびしきふるさとやさびしき我家や

美しき我子やいづこ、美しき我がかみの子は、ゆみとりて君のみさきに、いさみたちて別れゆきにけり

美しき我子やいづこ、美しき我がなかの子は、太刀はきて君のみもとに、勇みたちて別れゆきにけり

（ニ）旅愁 ヘイス作曲 犬童球溪作詞

更けゆく秋の夜旅の空の、わびしき想ひにひとりなやむ、戀しき故郷なつかし父母、夢路に浮ぶは故郷の家路、更けゆく秋の夜旅路の空の、わびしき想ひにひとりなやむ

（ホ）螢の光（小學唱歌）

螢の光窓の雪、ふみ讀む月日かさねつつ、いつしか年もすぎの戶をあけてぞけさは別れゆく

とまるも行くもかぎりとてかたみにおもふ千萬の、心のはしを一言に、さきくとばかり歌ふなり

▽管絃樂 大阪ラヂオオーケストラ 指揮 内田元

組曲「日本」山田耕作編曲

一、さらし 二、お江戶日本橋 三、かつぼれ

山田耕作氏の往年の作「日本」組曲は、日本の古い民謠を管絃樂化したもので、この種の作曲の嚆矢とする その管絃樂法は、他の追從を許さぬ傑作である、

一、さらし これは誰でも知つてゐる、「晒の曲」で、そのリズムは日本獨特のものであらう

二、お江戶日本橋 「お江戶日本橋七つ立ち」といふ謠は今尚、なつかしさを覺えるしめやかな曲

三、かつぼれ 梅坊主得意の「かつぼれ」かつぼれを知らぬ人はないであらう程人口に膾炙されたもの。

（ヘ）大楠公 落合直文作詞 奥山朝恭作曲

青葉しげれる櫻井の、里のわたりの夕まぐれ、木の下蔭に駒とめて世の行末をつくづくと、しのぶ鎧の袖の上に、散るは涙かはた露か

正成淚をうちはらひ、我子正行呼びよせて、父は兵庫に赴かむ、彼方の浦にて討死せむ、汝はこゝまで來つれども、とくとく歸れ故郷へ

……と、響絶えせぬ海の音樂を、調べ自在に彈き給ふ神の御手の尊しや

春は櫻のあや衣、秋は紅葉の唐錦、夏は凉しき月の絹、多は眞白き雪の布、見よや人々美しき、この天然の織物を、手際見事に織りたまふ、神のたくみの尊しや

興味深い！刀劍の話〔五〕

井上刀劍店主・記

新古刀の區別は前に述べたが應永以前の物と云へば先づ元暦以前と云ふ、此の元暦は即ち後鳥羽天皇が日本の刀劍鍛治二十余人を集めて所謂御番鍛治と云ふものが出來た時であるから、是を第一期として元暦以前とする、是は吾々のみ云ふのでなく昔の人も總う云ふ分ち方をしたのである、其次は

元暦 より建武迄とする此間には中々銘刀が出來た、是れを第二期とするのである、夫れから建武より後に來て新刀古刀と分けて慶長までを一樣にしてゐる、是はその分け方が悪い、建武より慶長までの間には日本刀の鍛へ方が隨分と變化を來して居る、即ち其間の應永頃が刀の一大期限をなして居るのである、夫れは應永前までは鐵山から鐵を掘出し之を銑の塊にして出すと刀鍛造りが受取つて各自に

卸金 を作り各々其特色ある鐵を造り出したのである、鐵の造り方に就ては何れも一家相傳の秘密があつて、同じ備前でも福岡一文字と長船とは異つた特色がある、又秘密があるから其系統の刀匠でなければ知る事が出來なかつた、銑（スク）から刀を造る迄に秘密があつて夫れが各派の特色となつて現れて居るのでこの時代の刀の鑑定は仕易いのである、同じ

備前 でも長船系統であるとか、福岡一文字系であるとか云ふ事は直ぐ見分けがつく、皆な家々の傳法秘密があつて鍛へたのであるから其傳統を能く覺へて刀を見さへすれば一見して直ぐ誰の作であるかゞ判るのである。又應永以後は何れも刀匠各派の特色が少くなつた御鑑で其後新刀になつては愈々判りにくくなつた之は前述の如く鐵の製作法が系統的であつて夫れさへ覺へて置けば判るのであるが、

直ぐ 應永後から、そろ〳〵凡刀が出て來た、刀が妙に見難くなつたと云ふのは鐵山が發達して來たからである、（寫眞は筆者）

ラヂオ紙芝居 正ちゃん萬歳

（後五時 東京）

上原太郎・作 島廼家勝丸

この紙芝居は東京市保健局の懸賞募集に當選したものである。島廼家勝丸さんは紙芝居屋さん、コロンビアレコードでおなじみである

◇……◇

ある所に買ひ喰ひの好きな國がありました。王樣はじめ大臣から御家來まで買ひ喰ひばかりしております。唯一人この國のお城の門番をしてゐる權兵衛さんといふ老人だけは買ひ喰ひが大嫌ひでした。このお爺さんの孫の正ちやんも買ひ喰ひが大好きでした。が一度ひどくお腹をこわしてからといふものは、大變こりて決して買ひ喰ひはしない樣になりました。

ある時この隣りのアイウエ王といふ惡い王樣が攻めこんで來ましたが、權兵衛さんが正ちやんのお菓子をこしらへる材料の蜜をとるために飼つておいた蜜蜂のおかげでアイウエ王の家來を散々にやつつけることができました。それからはこの國の人たちは買ひ喰ひをしない樣になりました。

婦人家庭講座

血液をふやす食品

赤塚久子

【後一〇、〇〇新京】

今迄は造血の成分として鐵が大變重ぜられましたが最近では鐵丈でなく更に銅やブイタミンEが必要である事が明らかにされました。

私達はこの鐵と銅、ブイタミンEといふ造血效果のある三成分をどんどん攝る必要が御座いますがこれらの成分はどんな食品に含まれてゐるかと申上げますと先づ鐵を含むものは

一、肝臟其他のモツ、牛肉、卵黃、大豆、豌豆、薇、ほうれん草、綠葉野菜、キャベツ、落花生等

一、銅を含むものは肝臟其他のモツ、牡蠣、ココア、チヨコレート、豆類鳥肉、魚肉。

三、ブイタミンEを含むものは小麥、米、玉蜀黍の胚子、ほうれん草、ちさ、小松菜牛肉、豚肉等

勿論以上の三成分を共に含有する食品をとる事が一番理想的ですがしかし個々の成分を含む食品をそれぞれ攝取してもよろしいわけで御座います

文藝

新京ラヂオドラマ研究會
第四回放送脚本

嵐（二景）

千葉一子

第二景（その一）

第一景から約一時間余りの後三笠町裏にある相良道子の住居。嵐は漸く吹雪に變つてゐる。溫か相な電燈のついてゐる小ぢんまりした女住居らしく艶かしい茶の間で道子と女中のお春が話をしてゐる。

──（バラバラと窓を打つ雪の音）奧さんとう／＼雪になつて來ましたよ。（吹雪の音、遠く支那馬車のリン）窓硝子が眞白になつてしまひましたが、町なんどきつともう積つてしまひましたやろな

──大分今夜は底冷えするようだから、お前ももう好い加減にして、冷めないうちにお風呂にでも行つて來て臥んだらどう。もうこんな氣味の惡い晩は早く寢た方がいゝよ。

──ほんまに嵐の音なんてゾッとするように氣持の惡いもんでやすな。（嵐の音）なんだかあの聲聞いとると身體中に鳥肌が立つような氣がしますわ。奧さんももうこんな晩は早くお臥みやしたらどうどすえ。……どうせもう旦那はんも來やはりやしめへんで……

──まあ何を言つてるのお春や、今面白い小說を讀んでるから、こうして坐つてるんで別に旦那樣を待つてるんぢやないわよ。……いやなお春

──ほゝゝ、どうせお春なんぞは有つても無うても好え人間だすけどな、旦那はんのお來やした時の奧はんの顏と來たらほんまに、活動寫眞にでも撮つときたい位だつせ。……別に冷かしや何ぞやおまへんのや、もう妾等こんなに奧はんに可愛がつて頂いとりますとな奧さんの嬉し相な顏見ると此方まで嬉しうてな、三日も四日も旦那はんがお出ではらんと、妾の方が胸くらに取つついてやりたい樣に腹が立つて來てな…（間）奧さん、どうしやはつたんやな、お春の言ふことで何ぞ氣イに障りましたんだつか泪なんぞ落しやはつて、ほんにどないしやはつてん……

──ほんとに妾としたことが……この小說があんまり悲しく出てるので……ホホ、嵐の音を聞いてゐたらつい……

──何ちう小說だつか。そんな悲しい小說ちうのは？

──井口寬の〃國境悲歌〃と言ふんだけどね三澤不二子と言ふお孃さんがね、東京の女學校時代に雄島と言ふ大學生の戀人があるの、ところがね、不二子の家が破產して、女學校を卒業すると言ふお正月に不二子のお父さんがとう／＼發狂して自殺してしまふの。

──まあ、なんとおいたはしいことだんね。それから

──お父さんの銀行の破產で財界からは見放される。おまけに預金者たちからは人非人のように憎まれるで、後に殘つた一家は母と不二子と小さい弟と妹の四人で郊外に隱れて住んでゐるんだけどね、お金がなくて、それは／＼悲しい辛い思ひをするの、色々の思ひ出の品物を賣つたり、指環や髮飾りなどを質に入れたりしてね

──まあ、大變なんどすなあ

──そうした心勞が昂じて、今度は杖とも柱ともたのむお母さんが病氣になつてしまふの。心勞と榮養不良とで卒倒して立てなくなつてしまふのよ

──榮養不良でね、それで不二子さんは一人で苦勞しやはるんだつしやろな

──それはもうお母さんの看病から小さい弟と妹の世話で夜の目もゝ碌々寢ないように心配するの。そしてとうとう二月中ばの雪の中に睡眠不足と疲勞と饑じさとで仆れてしまふのよ

──何と言ふことだつしやろなあ、その大學生はんは何してまあ頼りにならん男だつしやろな。牛乳配達でもして助けてやつたらえゝやろになあ

──ところがね、不二子は貧乏になつた自分の身を思つて、男の將來が幸福になるようにと、死ぬ程會ひたい心を抑へて自分の住所も知らせなくなつてしまふの……一方雪の中に仆れた不二子は宴會歸りの藝妓に助けられて、それが動機で生活のためにとう／＼藝妓に出ることになるの……その行く先が何處だと思ふ、ねゝ春や？

──さあ、何處だつしやろな新橋だつか？

──東京なんぞには父の名前があつてゐられないのよ。……行つた先と言ふのはね

──はあ

──大連なのよ、お前

──まあ大連どすか

──そしてそれから四年程たつて、北滿洲のある都會で昔の戀人に會ふんだけどね

──その大學生にだつか、まあ

──もうその時、雄島と言ふ人は滿洲國の縣參事になつて、美しいお嫁さんを連れて來てゐるの

──何とまあ、むごいことやなあ

──妾、この小說を讀んでると東京にゐた時のことが思ひ出されて、泣けて泣けて仕方がないの……（嵐の音低く聞ゆ）滿洲に來てからもう六年、東京は無變つたらうねえ。

暫し沈默、吹雪と風のみが切なくその隙間を領してゐる

──（表口のあたりで）もしもし、一寸お尋ね致しますが

──あら、誰か玄關に來てゐるようよ。

──誰だすやろな、此んな晩おそくに

──一寸、行つて御覽、要心してね。

──はあ（立つて襖をあけて出て行く）

──（遠くで）今晩は、こんなに遲くなつて失禮ですが

──貴方一體誰だすね

──一寸、お尋ねしたいのですが、此の近所に若しや相良と言ふ若い女の方がお出ででではないでせうか

──さあ知りまへんな、うちは今中と言ふんですからなよそで聞いて見ておくれやす

──そうですか、此の近くでよく似た人に出會つたと言ふ人があつたんですが

──（びつくりして）あの聲はもしや健ちやんぢやないかしら、相良……きつとそうだわ。お春や、一寸待つて頂戴

──あ、あの聲は姉さん

──（急いで出て行く）あら健ちやんぢやないの。

──ああ、姉さん。會ひたかつた

──まあ健さん、どうしたのよ、あんた

──僕、長いこと姉さんを探してたんです。二月余りも探してゐたが、どうしても分らないで……今夜ヒョット此の邊に似た人がゐると聞いたので……でも會へてよかつたなあ

──よかつたねえ、ほんとにまあ、そこは寒いから奧へ上りなさい、今晩はゆつくりしてゐゝんでせう？

──ええ、

──（三人奧に入つて來る）さあ健ちやん座蒲團しいて火鉢の傍にお座りなさい。今晩とても外は寒かつたでせう？大變だつたわねえ

──姉さん、六年ぶりでしたねえ

──ほんとに長いこと會はなかつたわねえ。健ちやんもすつかり大きくなつたわねえ、お別れしたのは十七の春だつたのね。……母さんはたつしやなの健ちやん

──ええ、相變らず元氣です

そしてよく、道子はどうしてゐるやらと、それはつかり……

──（泣いて）……妾だつて、……どんなに母さんや健ちやんに會ひたかつたか……六年の間、諦めてはゐるものの、寢てもさめても思ふのは、東京の母さんや貴方のことばかり……

──（二人泣き沈む）

──奧はん、それでは妾一寸お風呂に行かして貰ひますさかいに、何ぞ用事おましたら。

──あそう、妾たちのためだつたら、ゐてもいいのよ…

──いえ一寸行てこんと、氣持が惡いさかいに

──ではすまないけど、何か花岸に言つて溫かいものでも三つ

──妾は、

──まあいいから

──はい／＼、では一寸、お暇貰ひますさかいに、若はんも御悠くりと（出て行く表戸のしまる音、風の音）

──姉さん、今の方は女中さんですか

──ええ、そうなの、どうかして

──いや（沈默）

──どうかしたの健ちやん氣持でも惡いの？

──姉さん（ためいき）姉さん苦勞なすつたでせうねえ。姉さんと別れた日は何にも知らずに姉さんが美しくなつたと思つて喜んだのだが、姉さんはあの時藝妓になつて僕たちのために犧牲になつて下すつたんですつてねえ。

學藝ニュース

▲この程創立を見た新京美術協會では來る十一月八日から十日迄の三日間記念公會堂に於て創立記念展覽會を催すこととなつたがこの展覽會には協會々員の東洋畫西洋畫、彫刻、美術工藝品版畫等が陳列される筈でこの展覽會の前途をトするものとして三十二名の會員は目下心血を注いで力作の完成に努力しつつあり協會幹事も着々準備を進めてゐる

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

第二次滿洲帝國年報發行

かねて國務院統計處に於て編纂中であつた第二次滿洲帝國年報は其の發行を各方面より待望されつつあつたが何分尨大なもので印刷に手間取り此程愈々發行され各官廳及關係個所に配付せられた該年報は諸般の統計を中樞として各部門に亘り體系的に輯錄したもので滿洲帝國國政の綜合彙報として最新且つ最も權威ある一大集成であり苟くも滿洲に關心を有するものは勿論一般人に於いても參考とするに足る書である 尚一般購讀者の爲め滿洲統計協會が其の普及版（定價一圓五十錢內外）を近日中に發行せしむることになつてゐる

吉野山の思ひ出 (2)

吉闢學

こゝから道は全く小さくなつてしまつて、杉の密林の中を深い谷間へ下りて行くのである。頭の上では杉の枝が繁く茂り合ひ、暗い坂道はかなり急だつたので、私はともすれば滑りそうになる近子に手を貸してやらなければならなかつた。そして二人の足音より他には深淵のやうな邊りの深い靜けさをかき亂すものとてはなかつた。

「怖いわ」

近子は冗談とも本當ともつかずかう言つて後にくつついて來るのであつた。

とその時二人の目の前に四五坪ばかりの明るい平坦な地が現れ、まばらな櫻樹の中に一軒の少さなあばら家が見えた。それが西行庵であつた。

私達はほつとした氣持で庵の前に立つた。二人が足音を止めると同時に、急に二人を目がけて邊りの靜けさが押し寄せ、その靜けさは「靜」のやうに二人の身につき當つた。私はゾッと惡寒を感じて、何か虫のやうに蠢くものが身全休から腰の邊りに集中してくるやうに思へるのであつた。

庵の前に立札がありそれには次のやうに書いてあつた。

建久の昔、此の侘びしい庵で毎日岩清水を汲んでは附近の山中に分け入り薪を拾ひ集め細々と煙を立てゝゐる一僧があつた。此僧こそ曾ては鳥羽上皇にお仕した武士佐藤義清である。義淸は荒れすさんだ人心、盛衰常ならぬ世のはかなさに心を痛め、これまでの名譽も家柄も投げ出していとしい妻子にさへも堪え難い別れの淚を押へて都を去り諸國を廻る歌僧西行となつた。

吉野奧山の犬の聲一つせぬこの別天地、散る櫻花の香秋の落葉、とく／＼の水音等如何に西行の心を引き留めた事だらう。かくて西行は此の庵に居ること三年、史の國我吉野山へ更に一段の歌史を添える事となつた

とく／＼と落つる岩間の苔清水
くみほすまでもなき住居哉　僧西行

之を讀んで私と近子とは深く心に感動するのであつた。

「庵の中に一度入つて見やう」

私達は裏へ廻つて、ところどころ雨が漏り壁が落ちてゐるその三疊敷き位の床の上に上つた。

私達が床の上に立つと又もや邊りの靜けさか二人をめがけておし寄せ、目に見えぬ糸で十重二十重にからみつくのであつた。

私はグッと胸がつまり、云ひ知れぬ奇妙な感情がこみ上げてくるのを感じて近子の顏を見ると、彼女も怖ろしそうに肩をすぼめ放心したやうに口をあけて私の顏を見上げてゐるのであつた。私は思はず彼女の肩に手をかけ引き寄せて抱き締めた。──

西行庵に別れを告げるやうに振り返つてから、私達は歸路についた。再び空は薄く曇つてきて雨をためらつてゐるかのやうであつた。

喉が乾いてゐたので二人は冷たい岩清水に口をつけて飲んだ。

「喉はから／＼なのに飲めないの」

と近子は言つて不安そうに青い顏をして私を見るのであつた。

それから急な坂道を登つてゆくと、突然、

「ア…………！」

と近子がうめくやうに叫んだ。ギョッとして振り返つた私は、彼女がまつ蒼な顏をして頰に鳥肌立てブルブル顫へてゐるのを見た。「あたしのうしろを見て頂戴、誰かあたしの腰を引つぱる人があるのさつきから」

私は彼女の後を見たけれども誰も居なかつた。

「馬鹿だな、どうしたんだ」

私はかう言つて彼女を引き立て歩き出したけれども、私自身も何故か近子の怯えに感染したやうに無氣味な何物かをその背後に感じるのであつた。

やつとのことで私は近子を勵まし勵まして廣い道まで出たけれども、近子の目に見えぬ何物かに對する怯えは止まなかつた。

「誰か白い着物を着た人が後から私を引つぱる！」

と彼女は言ひ續けて、まつ蒼な顏に汗さへ滲ませ、遂にはそこへへたばつて步けなくなつてしまつた。そして私にも近子の恐怖が乘り移つたかのやうに見えた。私はもう一刻もぢつとしてゐられなかつた。私は默つて近子の軀を抱き上げると夢中でどん／＼と道を馳け下りて行つた。

「白い着物を着た人が、白い着物を着た人が……」

と彼女は尙も私の腕の中で叫び續けた。

水分神社まで辿りつき初めて人家が見え、遠く下の方で犬の聲など聞えた時に私は初めて我に歸つたやうな氣がした。

私はそこの茶店に彼女を寢かせ、親切な內儀が片手に茶碗を持つたまゝ彼女の口の中に何か黑い丸藥をふくませてゐるのを、ぼんやり見てゐるのであつた。

新京歡樂界の寵兒 昨夕帝都キネマ燒く

炎炎たる猛火中の阿鼻叫喚

損害約廿萬圓に上る

國都新京人士の娛樂殿堂として本年四月新京特別市新發路に堂々デビュウした帝都キネマは橋東財界の巨頭前田伊織氏が經營して代表的外國映畫會社と特約し加ふるに優秀なるウエスタンの設備と相俟つて斷然他館を壓してゐたが十八日午後六時頃突如三階屋根裏より發火僅か一時間にして堂々近代美を誇る二十萬圓の同館は烏有に歸した

（寫眞は炎燒中の帝都キネマ）

新京特別市新發路帝都キネマでは十七日差しかへた映畫「波止場の天使」「急行列車」「復活」が

意外 にうけて十八日正午からの晝興行は滿員に近く午後六時頃夜の部も觀衆階下階上を通じて殆んど滿員に近く約一千の入場あり映畫はアメリカンペトーロルの妙なるリズムにつれて「波止場の天使」を上映中一卷の終りに近く拳銃を一發發射するあたり迄展開したとき突如三階の屋上から火焰を吐いてゐるのを通行人が

發見 それと八島通派出所に告げ當時在所の川本巡査は直ちにその旨本署に報告すると共に新京滿鐵消防隊に通報時を移さず本署及び領警署では署員の非常召集を行ひ現場に急行新京滿鐵消防隊では橋國隊長部員を指揮し、滿洲國消防隊では民政部警務司保安科長自ら

指揮 して各現場に急行在京憲兵隊、防護團等協力必死の活動を續けたが防火設備の不完全なる建築とて火焰は見る〱全館を嘗めつくし送水の減ずると共に益々猛威を逞うし手の施しやうなく發火後一時間餘にして豪奢を誇る二十萬圓の娛樂の殿堂を烏有に歸し去つた

自慢の映寫機も無殘の半燒

帝都キネマに設備されてゐる映寫機は價格一萬三千圓、トーキー再生機が一萬二千圓で合せて二萬五千圓の機械も半燒けで目茶苦茶になり取り出されたのはフキルム二十五、六卷だけであつた

秋風正に落莫 火事場の跡

一時間餘り燃へ續いた帝都キネマの鎭火後は全く文字通り「火の消へた火事の後」の淋しさでそれでも用心して見守る警官のサーベルばかりは凄く光つてゐる、工事中の隣アパートの中庭は炊き出しの握りめしに「後の祭り」の火事ばなしに花を咲かせてゐる

當夜、衆目を惹いた 防護團の活動

協力よくその任務を果す

前夜の鐵道北大火災に引き續いてまたもや今度の大火災、天に冲して燃へ上る火の粉を見受けるや防護團各分團では各員思ひ〱團服に身を固めて非常召集所に命令なしに集つて忽ち現場へ馳けつけた、第一分團の鐵道北分團は小松分團長以下トラックで馳けつけた、防火班は消防隊、官憲と協力よくその任に當り消火に盡力するところが多くその活躍ぶりは衆目を惹くものがあつた

"お客樣が無事で何よりです"

寶山洋行主前田伊織氏談

大株主の前田伊織氏は防火に努めながら語る

とんだ御迷惑をかけ皆さまをお騷せいたしまして誠に何とも申譯御座いません、幸ひ火は三階の天井裏から發火したのでお客樣は全部無事避難して頂いて一人の怪我人もない樣で何よりでした、恰度夕食をやつてゐる所に電話が掛りまして飛び出てみると屋根の上が盛んに燃へてゐました……そうですね建築、諸設備が二十萬圓程度の建物です、保險は大連火災に十九萬圓入つてゐるのは記憶してゐるが他の會社にも入つてるかどうかは判りません

場所柄空前の雜踏

全燒した帝都キネマは附屬地に接近した新發路であり附近には關東局廳舍、憲兵隊官舍寶山マッチ會社、其他官衙が聳立しておりしかも時間が午後六時といふ宵の口であつたので觀衆は蝟集して黑山の如く空前の雜踏を極めた、幸ひにも雨後の曇天で微風だになかつたので類燒を免れたのは不幸中の幸であつた

急遽、再建築へ

―正月興行に間に合はす―

帝都キネマでは早速現建物を改築し工事も大急ぎでやつて正月興行までには間に合せるといつてゐる

發火狀況を語る 驚きの案內孃

俄かに燒け出されて氣もおろ〱に震へながら着のみ着の儘泥濘のなかにうづくまつてゐた案內ガールの五六名はまだ氣もとり亂してゐたがそのうち安藤鶴代（一八）さんは數分前の出來ごとを思ひ出して語る

最初女のお客さんに外部の方から電話がありましたその電話がお客さんのうちからの電話で『帝都キネマの三階が火事だから早く飛び出せ』とかゝつたそうですよ、そしたらその女のお客さんが二階に上つて來て『火事ですよ』と叫ばれたので私達は知つたのです、それから何も知らずに活動に見入つてゐらつしやるお客さんを追ひ出すやうにして出てもらつて兎に角私は一番後まで留つて誰も一人もゐないのを見屆けて外へ出ました、外へ出て始めてこの騷ぎに二度びつくりしました

一千人の觀客を無事避難さす

兩巡査の處置賞讃さる

發火の報と共に臨檢の領警山田巡査、八島通派出所川本巡査は階下の觀衆を靜肅に退場させ階上にかけ上り階上の觀衆を館外に避難させる等約一千の觀衆一人の怪我人も出さずして敏速に避難を終り更に館內のフキルム重要書類の搬出指揮に當りさしもの大火にも一人の被害者を出さずして臨機應變の處置は各方面の賞讃を博してゐる

應急處置を語る 川本巡査

當夜八島通派出所にあつて一番に馳けつけ觀衆を避難させた新京署川本巡査は語る

所員が全部出拂つて丁度六時頃通行人が馳け込んで來て『唯今帝都キネマが火事です』といふのですぐ表に出て見ると三階の頂邊からぱつ〱と火が見へるのですぐ電話で本署と消防隊に報告して現場に馳けつけて階下と階上の觀衆を避難させフキルム、重要書類の取出しを指揮して表に出る頃天井に火が廻つてゐた、觀衆には一人の怪我人もないと思ふ

"臨檢の交代時 突然の異變" 山田巡査語る

臨檢の領警山田巡査は當時の狀況につき左の如く語る

晝の部の臨檢と交代のため六時一寸前に館に行つて入場券賣場で一言二言話をして丁度六時頃火事だといふので先づ階下の觀衆を靜肅に館外に出し二階にかけあがつたが何處にも火が見へぬので觀衆はなぜ退場さすかと文句をいふものもあつた位であるが全部無事館外に避難させた頃天井が燒け落ちた自分は觀衆を避難させてから館內を調べたが一人の被害者もない筈だ

保險契約高 約十五萬圓分明

火災を生じた帝都キネマは最初十一萬圓を日本海上保險會社、富國保險會社に入り後で大連火災に四萬圓合計十五萬圓保險には入つてゐた、なほ內譯は七萬圓が映寫機その他貴重品に、殘り八萬圓が建物にかゝつてゐると

領事館署で徹宵取調べ

所轄領事館署では鎭火と共に從業員を本署に招致して徹宵原因につき嚴重なる取調べを行つた

富士町福田、飯野兩氏 五百圓宛醵出

全市に渦卷く防空獻金の熱誠

數々國防獻金、防空獻金の美談として賞讃されてゐるうち又々富士町內會々員から福田商店主福田右一氏及び同町內松茂洋行主人飯野德之助兩氏は揃ひも揃つて各五百圓づゝを十八日富士町區長石山金治氏まで防空獻金として寄附申出でたので石山區長も感激して受領した、なほ同區內では何れも大体標準額の倍額位の寄附が集まつてゐるので區長さんも大喜びである

豪雨のため奉吉線一部中絕

奉吉線は一昨夜來の豪雨の爲口前、西陽兩驛間が上下兩線共不通となり當分復舊の見込立たず、吉林、朝陽鎭間五〇一、五〇二兩列車、及び吉林口前間五四一、五四二兩列車は運轉中止となり、十八日朝陽鎭發五四二列車は西陽より折返し運轉、奉天發五〇二列車は朝陽鎭より折返し運轉を行ふの止む無きに至つた

五ケ年計畫完了近く ミス・國都の微笑

北滿の青空に輝く新幹線道路

化粧急ぐ國都建設局

國都建設は建設局の手で着々と進展し康德三年で第一期五ケ年計畫が

完了 されるが建設事業は實に著しいものである、同局調査による本年九月末日までの事業成績を見ると一般民衆に拂下げた總坪數は約百萬坪、道路鋪裝延長約四十粁、上水濟施設八分通り完成、公共施設であるゴルフリンク、競馬場完成、公園六分通りの完成等を示してゐる

なほ 本年度の道路鋪裝は大同大街南嶺延長を初め興安大路東側、安達街、南新京驛、興仁大路その他順天公園以北の主要街路完成である、明年度豫算による豫定道路は南新京驛安達廣場間安民大路、至聖大路、順天大路の外順天公園南北主要道路の完成と大同大街の擴張となつてゐる、これによつて國都の縱橫幹線道路は殆んど完成する譯である

銃後女軍の護りへ 高女生の實包射擊

けふ陸軍射擊場で擧行

國防第一線の滿洲にあつて將來家庭の人となつては銃後の護りに任ずる重大任務にある子女を養育されてゐる新京高等女學校では非常時に備へるため昨年から卒業生に銃をとり實砲射擊を敎へてゐるが第二回實包射擊を十九日午後零時半から陸軍射擊場で第五學年生九十三名が實施する、これよりさき同日午前九時から警備隊營庭で三八式步兵銃の見學、小銃操作法の見學、射擊法の說明、正照準見學など豫備智識を與へるのである、この總指揮は商業學校高橋少佐がその任に當る

產金買上價格

十月十八日、滿洲國財政部は產金買上法に基く產金買上價格を一瓦に付國幣三圓五角と決定

新らしく出來た電々會社新京管理局の才津總務課長は一見ごつそうだが▲あれで仲々の粹人、小唄でも淸元でも器用にこなすといふ通人だが▲艶に至つては道に入つたもの▲それもその筈今日まで取りもつた緣組が三十三組といふ出雲の神樣裸足の熱心ぶり「俺が仲人した結婚は死に別れが二組あつた切り後は仕福圓滿だよ」と鼻高々でゐる

愛よ戰ひとれ

（映畫化上演）

福田正夫作　武久畫

（五十八）

戰鬪（四）

勝美は邦雄を見送つて、しばらくは呆然としてゐたが、やがて渡された親子の手紙をひらくと、

「まあ！」

と、さすがに蒼くなつた。

「じやあ、あの人は……ほんとにお醫のところへ行くんだわ！」

彼女はすぐ怒りがつゝかけてくると、惡魔のやうにからくと笑つた。

「いゝわ、いゝわ、先廻りしてやるから、……伊東ね、伊東の大刀根旅館！　名からして貧弱だわ」

彼女はそれを玄關先に投げすてゝ走り出した。

「おい！」

二階から醫が叫んだ。

「なに？」

「忙しさうだねえ、またかい？」

それは起きたばかりの俊一であつた。——彼はいひ爭ひに目をさまされて、その妹が怒つて躍るとばかり思つてゐた。

「知らないわよ」

「はゝー」

俊一が笑つた。

「またあとでこいよ」

「……」

彼女は答へずに走つた。——その自動車には、忠實な番犬でもあるやうに、渡邊がにやく\しながら彼女を待つてゐた。

「済みましたか？　いま……大變ですか、あれが出て行きましたね」

「さう、ほゝー」

「で、どこへ行くの？」

「さあ！」

「じやあ、熱海よ、それがいゝわ」

「熱海、熱海です」——

渡邊はほくそ笑んだのである。

「全速力、よくつて？」

「オールライト・ベツキイ！」

渡邊はよろこんで叫んだ。——なにか得意なものを唇にかくして、彼はすぐ進軍マーチを、巧に口笛で吹き出した。車は矢のやうに走つて行つた。

邦雄は勝美がそんな考へを起さうとは思はなかつたので、街に出てタクシーを雇ふと、まつしぐらに内幸町の拳闘クラブに馳せつけた。彼より後輩にあたる友人が、うまくゐてくれたが、金ときくと考へ込んでしまつた。

「今直ぐに現金といつては……」

「どうかならないかね。一人の人間の一生の問題が、それにかゝつてゐるんだ」

「あなた自身がいるんではないんですか」

「僕はいつも清貧。……人のために要るんだ」

「相變らずですねえ」

友人はうれしさうに笑つた。

「それなら契約をきめて、……クラブの個人から融通させませう。クラブとしては面倒ですから」

「ありがたう、出來るかね」

「僕の名も出していゝです」

拳闘家は、やはりさうした理解に早かつたのである。

が、彼が百二十圓ばかりの金を握つたのは、午後になつてからであつた。——少くとも三日のうちに、正式の練習をはじめることに契約がきまつて、彼の宣傳が行はれてからであつた。

「大いにやつて下さい」

彼はそれを後にきいて、[illegible]にかけつけた。

新京日日新聞
夕刊
十月十九日
本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯部專用三二二五　營業部專用三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

英伊兩軍衝突か

井水地帶をイタリーが占領
ソマリーランド英伊國境で
ゼイラへの報　公報未し

（ゼイラ十七日發國通）ソマリーランド國境に於る英、伊兩軍衝突に就いては未だ何ら公報がないが、イタリー軍が砂漠地帶より井水地帶を占領しに來て衝突したものと信ぜらる

國境十七日より閉鎖

〔ゼイラ十七日發國通〕英領ソマリーランドとイタリー領との國境線は十七日一齊に閉鎖された

英國、スエズ閉鎖
伊軍を孤立に？
江海の制海權を掌握すべく
伊海軍根據地建造

（スエズ十七日發國通）イギリスがスエズを閉鎖、イタリー遠征軍を孤立に陷らしめるとの説旺んなるに對し、イタリー海軍はマッサワに難攻不落の根據地を建造中で一朝事あればイギリス海軍を擊破すべく多數の潜水艦重爆擊機數十臺を集中イタリーは紅海の制海權を完全に掌握してゐる

目的貫徹の爲には
紅海封鎖も辭せず
＝聯盟筋の觀た英國態度＝

〔ジユネーヴ十八日發國通〕聯盟筋の一般的觀測では英國は對伊經濟制裁が速急に所期の目的を達せざる場合にはイタリー膺懲の目的貫徹の爲に敢て紅海封鎖をも辭せずとの强硬態度に出る可能性あるものと觀てをりその時期はムッソリーニ首相が軍事行動を停止して和協工作に應ぜぬことが明確になつた時と信ぜられる、尚ほ英國政府がフランスに對し海軍の共同動作に就きその意向を打診しつつあることは重大な意味を含蓄するものと注目されてゐる

十一時閉會しフランスの提案に依りイタリーに對する輸出禁制品の中に一項目を加へクローム、屑鐵、鐵を含むマンガン鐵合成品、錫、タングステン、ゴム、ヴアナジウム、モリブデン、荷物運搬の家畜類の輸出禁止を決定し午後一時十五分散會して委員會の活動を終つてイギリス提案のイタリー諸品ボイコット案は意見一致せず十九日の十八人委員會

對伊財政制裁
ソ聯先鞭をつける
武器禁輸も併せ實施

〔ジユネーヴ十八日發國通〕聯盟ソ聯代表リトビノフ氏は聯盟事務總長アヴノール氏宛書翰を以てソヴイエートはイタリーに對し財政制裁と武器禁輸とを既に實施せる旨通告した、財政制裁を實施したのはソヴイエート政府が最初である

對伊禁輸品に更に一項を追加

〔ジユネーブ十八日發國通〕經濟分科委員會は十八日午前

地中海艦隊の撤退
佛の要求應じ難し
英大使、佛首相に回答

〔パリー十七日發國通〕英國大使クラーク氏は十六日夜ラバール佛首相を訪問、イギリス政府としては地中海艦隊の撤退に關するフランス政府の要請には應じ難き旨回答した

エ國ナシブ將軍
總攻擊中止

〔チヂガ十八日發國通〕ナシブ將軍の率ゆるエチオピア南軍は首腦部會議の結果曩に決定せる總攻擊令は徒らにイタリー軍の手中に身を投じ殺戮の危險を冒すに過ぎぬとて中止に決定した

の直接審議に委ねる事となつた

公費の負擔に對し
絶對異議許さず
"居住者規約"を持ち出して
當局、誤解を解く

最近新來者の激增とともに附屬地に於ける課金戸數割について疑義をはさむ者さへあり何か故に公費を負擔せなければならないか、或は何を根據に課されるのかなどゝその徵收を拒む者さへ現れて、係員を手古摺らすことが少くないので、地方事務所ではその理由として左記居住者規約を發表して認識を新たにし一部の疑義を解く事となつた、右は

明治卅九年六月七日勅令第百四十二號を以て滿鐵會社設立に關する法令規則が公布せられ、同年八月一日遞信、大藏外務三大臣は秘鐵第十四號を以て附屬地に於ける行政權を委任されると同時に出來たもので、なほその命令書には

「滿鐵は政府の認可を受け鐵道及附帶事業の用地内に於ける土木、衞生、教育等に關し必要なる施設をなすべし、なほこれが經費支辨のために居住者に對し手數料を徵收しその他必要なる費用の分賦をなすことを得」

といふにあつて、右要項に基いて附屬地居住者規則なるものが制定されたものである、この規則によつて明記された如くその違反者は附屬地から退去を要求されても異議なきはずで、絶對に不服從はゆるさないといふにある

違反者には
退去も出來る
居住者規約の内容

南滿洲鐵道附屬地居住者規約の内容は左の通りである

南滿洲鐵道附屬地居住者規約

今般南滿洲鐵道株式會社に於て南滿洲を開發し並に公共の利益を增進する爲め其の附屬地に土木教育工事等の施設を爲すに付ては附屬地内に居住若くは滯在し又は土地建物を使用し若くは建物を有する者は左の諸件を確守すべきことを承認するものとす

一、會社が其の施設に關し又は公共の利益の爲め制定する諸規則を遵守するは勿論公益を重じ苟くも公益を害すべき行爲あるまじきこと

二、會社が施設する營造物は各自の共用に供し又は公共事業のため要する費用は課金として各自之を負擔すべきこと但し其の供用の方法課金の種類分賦等は別に規定を設けて之を定むべし

三、此の規約又は會社の諸規則に違反其の他公共の利益を害すべき行爲ありたるものは會社附屬地より退去を要求せらるゝことあるも異議あるまじきこと但し必要ある場合は警察官に依頼することあるべし

四、鐵道附屬地内に於ては何れの國人を問はず同樣の待遇を受くべきは勿論なるに付き共に規約を嚴守し和親協同を旨とすべきこと

兒童教育問題に就て
聯合民會議長會議
治法撤廢に備ふる下準備

治外法權撤廢後に於る日本人兒童の教育問題は最も關心すべきものと云はれてゐるので各地日本人居留民會では來る廿六日新京に於て聯合民會議長會を開き教育問題と併せて課税權問題につき協議する事となつた

山田城大總長
昨夜來京

京城帝大總長法學博士山田三良氏は視察のため昨十八日午後九時來京、名古屋ホテルで往訪の記者に次の如く語つた

朝鮮では施政二十五年で非常に盛大な記念の催しがあり私は出發直前まで多忙を極めました、本來もつと早く來てゆつくり視察したかつたのですがさうした關係で大變慌立だしい旅行になつてしまひました、新京には此前には例の馬占山問題で騷いでゐる頃に參りましたあれから非常な發展だそうですね、明日と明後日で軍司令部をはじめ諸官廳を訪問して色々お話を聽き見學したいと思つてゐます、なほ城大出身の殊に鮮人の諸君が多數滿洲國に於いて働いて居ります城大の方針としても大いに有識青年の養成そしてその社會的活動といふことを望んでゐますのでそのことでも滿洲國側へ私からお願ひしたいと考へて居ります云々

なほ博士は本日正午司法部主催の歡迎座談會に出席、二十一日午前九時赴哈する筈

△二十二日公主嶺往復、午後六時電業公司招宴
かくて二十三日午前九時五分發哈爾濱へ向ふ

岡田代議士歸朝

六ヶ月間に亘る歐米漫遊視察を終へ西伯利經由歸朝の途にある政友會代議士岡田忠彦氏は十八日午後一時五十四分着あじあにて來京直ちにヤマトホテルに入つたが左の如く語る

本年五月に東京を出て米國を振り出しに歐洲に渡り漫然たる視察をなして來た、歐米人の滿洲國に對する觀念は一般に獨立國家として立派に認めてゐる、然し伊エ兩國が戰端を開いたので東洋の事に就ては念頭にない程自國の自策に多忙を極めてゐる云々

尚氏は國都新京を視察の上廿日朝鮮經由歸朝の豫定である

蔣介石總指揮の
大演習

【上海十八日發國通】支那政府軍政部では軍事委員長蔣介石氏の司令に依り今秋を期して南京、上海を中心に首都防衞陸軍大演習を行ふ事となり去る十日以來演習參加の中央軍部隊は上海附近、蘇州、杭州附近に續々集結を開始し現在では八十七、八十八、十三、二十三、五十四の五ヶ師、兵力約八萬が南京、上海、杭州の鐵道沿線に集中を終つてゐる、この支那始まつて以來最初の陸軍大演習總指揮には蔣介石氏が當り攻防兩軍司令官には何應欽、朱培德、の兩氏が任命され支那空軍もこれに參加せしめると云ふ大掛りなものである、當地官邊有力筋に達した確實なる情報に依ると右大演習の目的は

一、北支情勢に鑑み對日示威を行ひ

一、國内的には民衆に對し支那軍備の現狀を誇示して反蔣運動、百姓一揆等反政府的運動に威壓を加へんとする意圖と見られてゐる

證券團一行
滯京日程

内地證券業者一行は十九日午後五時三十分來京するが滯京中の日程は左の通り

△十九日大和ホテル投宿、午後七時榮中銀總裁小宴　ホテル

△二十日午前八時卅分發　神社、忠靈塔參、拜衞成病院慰問、午前十時財政部、中銀總裁會、零時半炭礦會社招宴、國都建設局、南嶺寬城子戰蹟訪問、午後六時財政部招宴

△二十一日軍司令官、參謀長同副長、大使館參事官、關東局總長、憲兵司令官を訪問後十時參内、十時三十分皇帝陛下に拜謁、十一時國務總理、總務廳長、同次長參議府、正午軍司令部招宴午後一時三十分海軍部司令官、理事公館、中銀、財政部、交通部、外交部、實業部、民政部、市長それ〴〵訪問六時中銀歡迎宴ホテル

その日〳〵

□

エ、伊の紛爭遂に英、伊の紛爭へ、そろ〳〵お誂へ向きに進みそう

□

蔣介石の總指揮で支那軍大演習擧行、滿洲國特別演習程の收獲が欲しい

□

山本博士の來京を機に滿洲標準時變更の聲起る、記者もこの叫びの一人

□

帝都キネマ燒く、そも〳〵建築當時からゴタついた小屋、清算されたかのやう

□

それにしても一人の負傷者もなく鎭火したことは警官の働きに感謝

人事往來

▲和田龜治氏（陸軍中將）十八日午後來京國都ホテル
▲立花良介氏（大同殖產會社重役）同
▲清水引之助氏（延和金礦會社重役）同
▲武田正巳氏（大倉商事株式會社重役）同
▲大倉銀三郎氏（同）同
▲河村活氏（海軍燃料廠）同
▲坂崎謙介氏（大同殖產會社員）同
▲澤田清氏（國際運輸會社）同午前來京
▲野田信之氏（鐵工業）同午後來京同
▲岩崎錬平氏（大阪小倉アスファルト會社）同
▲菅澤巖氏（請負業有馬組員）同
▲河本大作氏（滿鐵理事）十九日午前發大連へ
▲大淵三樹氏（同）同
▲千葉都治氏（前陸軍主計總監）同ハルビンへ
▲庵谷氏（奉天日日新聞社長）十八日午前來京ヤマトホテル
▲吉野淑計氏（吉林高等法院推事）同
▲平野馨氏（奉天税務監督署副署長）同日午後來京ヤマトホテル
▲山本一清氏（京都帝大教授）同
▲岡田忠彦氏（代議士）同
▲杉浦眞作氏（チチハル石材商）十八日午後來京名古屋ホテル
▲佐々木金松氏（日本航空社員）同
▲大江規矩人氏（滿鐵社員）同
▲楠本清藏氏（京都安藤商店員）同
▲松井禮一氏（同）同
▲山田三良氏（京城帝大總長）同

團体

▲内地證券業視察團十六名十九日午後五時三十分來京ヤマトホテル投宿

最後の切札八枚
■女八人感激時代■
（合作）
暁子……吉屋信子
大林梅子……若水絹子
國子……夏川靜江
下双葉……窪田蝶子
挿畫　大附義丈

＝光りの彼方に＝
46……混血兒（五）
大林梅子作

「いゝえ、いゝえ、行かして下さい先刻香苗ねえさんにあゝ言つたのは、貴下のご迷惑をかけなかつたからですわ。あたし、きます。そして、出來るだけのことをして……」

『僕を救つて下さらうと仰有るのでせうがどうかやめて下さい』

「いゝえ、あたし、行くわよ」

と、チリイは、あくまでも彼の前を伏せて云つたのです。しかし、福田としてはどこまでも辭退した。

チリイはふら〳〵と起ちあがると、逃げるやうにして香苗の部屋から出て行つた。

そして、殆んど夢中で、階下の應接室につゞいてゐる暗い廊下を急いでゐたのでのです。あとから香苗の追つてくる足音がきこえてゐた。するとチリイは、逃げ込むやうに應接室へ飛込んで、

『福田さん、あたしを屋敷へ連れて行つて下さい』

と、叫んだのです。先刻から應接室でおちあぐんでゐた福田社長は、その聲に驚いてチリイを見詰めてゐたのです。

にごつた老眼と、蒼く澄んだ少女の眼とがお互に凝つと見詰め合つてゐた。と、どうしたのかチリイの身體は電氣にでもかけられたやうに、ぶる〳〵顫え出してきたのです。

同時に、顏色は蒼白めて、おびえたやうに身がちゞんで行く――と、突然、ばたりと床へ跪いて、まるで神の出現でも拜するやうに、額をつけて福田を禮拜したのだつた――。

なぜ　かの女は、こんな思ひもおよばない不思議な行動をしたのか？――あとからこの部屋へ駈けつけてきた香苗は、思はず

『あ！』

と、驚きの眼を見張つて立止まつてしまつた。それにも增して、福田徳三は自分を禮拜してゐるチリイを見下ろして、思はず會心の笑みを洩せてゐたのだつた。

彼は、チリイが、一種の『氣狂ひ信徒』といふ狂信者の血をうけてゐると、ふことは勿論知らなかつた。從つて、チリイの奇行に對しても、深い意味のある行爲だとは見ないで、自分の威勢に壓倒されて、思はず身を投げ出したものだと思つてゐた。

福田は飽つてうぬぼれの强い不良老年のタイプとして自分ばかりで一芝居を打つつもりで意氣揚々と常に多くの女に對して自分の勢力ぶりを誇ち誇つて居つたものである。

チリイは充分よくこの老人のうぬぼれの强い事を合點して密かに何事か心の中に秘して居つたのであつたが常に油斷の無いチリイは今日ばかりは大分考へた。

香苗の立ち去つたあとで、福田はにやにや笑ひながら立上ると。部屋の隅に蒼くなつてふるえながら佇んでゐるチリイの方へ近づいて行つた。そしてその白魚のやうな美しい指先をとると、

『まア、チリイさんやよく來てくれた』

といつもの調子に福田はもう男の有する總てのうぬぼれを發揮してさも親切こかしになれ〳〵しく話し掛けるのであつた。

『今日はゆつくり遊んでゆかないか俺も今日はゆつくり話そを』

"満洲の標準時 この際改めよ"
山本博士を迎へて 明夜公會堂で座談會

満洲に於ける標準時間が内地より一時間おくれてゐるのは學理上からまた近代生活上から不合理でありこれは内地同一に改むべきであると満洲國に献策しつゝあるわが天文學界の泰斗理學博士山本一清氏の來京に極めて注目されてゐるが、地方事務所では博士の來京を好機として、二十日午後七時から公會堂で博士を中心に天文學の座談會を開くことゝなつた、一般同好者の振つて參會方を歡迎する

山本博士を迎へ 日本基督新京教會 特別禮拜

京都帝國大學教授理學博士山本一清氏の來京を好機として中央通の日本基督新京教會では同博士を招き特別禮拜を催す事となつた、博士は天文に關する世界的の學者であるのみならず京都市平安組合教會の熱心なるクリスチヤンで、同派に於て各方面の重要なる活動を爲しつゝあり、明朝十時十分より「宇宙支配者のプログラム」なる興味ある演題の下に同博士の說教あり、一般の來會を希望すると尚同夜七時より、「テサロニケ教會建設」と題し、吉川牧師の使徒行傳研究がある筈

山本理學博士來る

天文學の泰斗京都帝大教授理學博士山本一清氏は十八日午後二時着列車にて來京直ちにヤマトホテルに入つたが氏は語る

久しく満洲を見ないので觀察にやつて來たまでだ、一兩日滯京の後北滿を觀察したいと思つてゐる

各學會共同主催で 通俗學術講演會
來る廿五日公會堂で

來る二十五日午後七時から公會堂で満洲農學會、藥學會、醫學會、博物同好會、冶金學會、建築協會、獸醫畜産學會、齒科醫學會、満洲學會、電氣協會、工業化學會支部、電氣學會支部、鞍山鐵鑛會、鑛業協會、技術協會等聯合主催で通俗學術講演會が開催され一般に無料開放する、講演題目及び講演者は左の如くである

一、國道建設工事に就て 満洲技術協會 國道局新京建設處長 原口忠次郎氏

二、満洲の鑛業法に就て 満洲鑛業協會 實業部鑛政科長 高木佐吉氏

三、満洲の資源に活躍する化學工業 工業化學會満洲支部 關東局司政部殖産課 工學博士 井上正一氏

官消へ忍ぶ

十八日午後八時三十分頃新京特別市興安大路一一六號満洲國官吏消費組合倉庫の南京錠を何者かが破壊して倉庫内に侵入し在庫のデレン婦人服地青格子縞四巻四〇〇尺時價二百二十五圓、同鼠色四巻四〇〇尺二百二十五圓、錦紗女羽織地四反八十圓、錦紗女着物地二反五十圓計五百八十六圓を窃取した犯人につき目下領警署で嚴探中

京濱線延着

十八日午後七時三十五分新京着京濱線第六百二列車は午後四時四十五分ごろ新京起點九十七キロ達家溝驛構内で機關車が脱線、復舊に約一時間半を要し新京に九時十分到着した、同列車には北滿視察から歸任中の松岡滿鐵總裁、佐藤理事一行六名も乘り合せてゐたが七時三十五分新京着直ちに八時發急行で南下の予定であつたがやむなく十一時發普通列車で歸任した

淵脇係長 天津榮轉 後任は熊能御堂氏か

新京地方事務所涉外係長淵脇巖氏は今度總務部天津在勤を命ぜられた旨十九日内報あつた、淵脇氏は東亞同文書院出身、滿鐵在社約十ケ年その間二ケ年間北京留學、特に支那事情に精通せるところ今回の榮轉となつたもので、昭和七年四月上海事務所から新京地方事務所に來任し、昭和九年五月前任龍谷氏の後を受けて涉外係長となり今日に至るなほ後任は東京支社庶務課熊能御堂健兒氏に決定、こゝ兩三日中に正式發令のはず

東條警務部長 領警署巡視

關東局警務部長東條英機氏は十九日午前十時青木高等課長を帶同新京總領事館警察署の初巡視を行ひ廣石署長より管内狀況を聽取後刑務所を具さに視察十一時歸廳した

七十年前の大砲
吉林大路から出る

國都建設局では從來しばしば建設工事にあたつて古代の石棺や陶磁器やマンモスの骨などを掘出し、考古學上貴重な材料を提供してゐるがこの度又復同治九年に鑄造されたものと推定される大砲を發見した、建設局土地科では目下都市計畫に從つて財政部横を走る吉林大路を建設中であるが去る九月二十八日草場組請負區城内の西大門跡附近の工事中現場監督今井常三郎氏が水道鐵管様のものを發見、しばらく放置してゐたが、其後建設局で現物調査を行つたところ右は同治九年鑄造の大砲であらうといふ事が略々判明した、砲狀は長さ一米六十八糎口徑(内側)九糎(外側)十七糎で殆んど現形のまゝであるが惜しい事には發見された砲身のみで砲を乘せた車輪は未だ發見されてゐない元來國都附近の土地は一八〇二年頃(今より約百卅四年前)封禁の地を開いて漢人の開墾を許し一八二五年(道光五年)現在の城内に長春廳が開設されたのであるから發見された大砲は其後長春廳防備のため鑄造設置されたものと思はれる

疊職人の惡事

本籍長崎縣長崎市稻澤町三丁目一五六市内朝日通五十三元小川疊店職人永野靜治(二六)は身分不相應の品物を入質してゐるのを新京署で探知窃盜容疑者として嚴重取調べると永野は疊屋職人として他人の家に出入するのを奇貨とし本年五月以來主家の時計、現金、仕事先の數軒より衣類現金等約百數十圓を窃取遊興に費消したことを自白したが引續き餘罪取調べ中

帝都キネマの火事 原因なほ不明 けふ再檢證を行ふ

十八日午後六時頃全燒した新發屯新發路帝都キネマの發火原因については三階屋上より燃燒したことにより或は漏電ではないかと云はれてゐるが所轄新京總領事館警察署司法係では十八日鎭火後同館從業員三十餘名を出頭せしめ下田司法主任が十九日午前一時まで嚴重取調べを行つたが確たる證據を摑むことを得ず更に十九日午後一時より再び現場に到り細密なる實地調査を行ふことゝなつた、何分火を發したと目される三階があとかたなく燒きつくされて居り其他の部分も殆んど原型を止めてゐないので原因の確證を摑むことは困難と見られてゐる

自轉車上の洗濯物を盜む

十八日午後一時十五分頃鐵道北軍用路四十號洗布業田文瑞方外交員張忠賢が洗濯物を自轉車に積み平安町一丁目九番地横の路上に置き用足しをしてゐる間に自轉車外六十點時價二百五圓の品物を窃取され新京署に屆け出た

宮内省贈進の 皇帝御乘馬
來る廿一日大連着

宮内省から満洲國皇帝陛下に御贈進された駿馬一頭は來る廿一日大連入港の扶桑丸で大連に到着の豫定、なほ御乘馬は一兩日大連關東軍倉庫で休養のうへ近日中に新京へ輸送される

下士官以下 十四名戰死
淸田部隊德惠縣で

十八日午後八時ごろ德惠縣第二區上家灣に匪首保國、占江南の率ひる合流匪賊百五十名が蟠居してゐるとの報に接した楡樹警備隊淸田部隊は直に出動し同十一時敵を發見三時間に亘つて交戰、賊は死體四十を遺棄し逃走した、淸田部隊は下士官以下十四名戰死し部隊長以下十三名負傷した、目下討伐隊は賊を追擊中である

上等兵重傷

【ハルビン國通】吉本部隊の安藤討伐隊は十月十四日午前十一時卅分頃老傳家(寧安南方約十里)附近で愛民匪約百を奇襲し敵に大打擊を與へた敵の遺棄屍體二十、小銃十一彈藥其他多數鹵獲、我方時田源一上等兵は重傷を負つた

一等兵戰死

【ハルビン國通】井上部隊の岡島討伐隊の配屬騎兵部隊(川島中尉指揮)は十月十三日午前十時頃黑榮營より大平溝に向つて西進中三道岔南方密林中に約五十の共匪と遭遇これと交戰敵に多大の損害を與へ西南方に潰走せしめた此戰鬪に於て騎兵一等兵山本松雄(愛知縣豐橋郡花園町)は戰死した

戰死した 本間部隊 昌圖附近で 合流匪擊破

【奉天國通】三毛部隊司令部入電、十六日午前十時頃昌圖縣新發房に九占好、紅軍、福樹の合流匪約二百が蟠居中との報に在金家屯駐屯の本間討伐隊〇〇隊はこれが討伐の爲昌圖縣金家屯の自衛團を併せ指揮し該地に向け出動、同匪を擊破南方に潰走せしめた右戰鬪に於て我方の損害は警察隊員一名戰死外二名負傷、敵の遺棄死體四、負傷多數の見込み

軍帽を追ひ 佐藤一等兵即死

【大連國通】旅順關東軍無線電信教習所第一教習班歩兵一等兵佐藤常廣君(二三)は十七日神嘗祭の休日を利用し友人五名と共に買物の爲め來連同午後三時卅五分大連發で旅順に歸る途中小崗子貨物驛西方附近で風に軍帽を飛ばされたので之れを取らんとして飛降り即死した、同君は福島縣出身で〇〇隊勤務として去る五月教習所に入つたもので來月某方面討伐に赴く事となつて居たものである

人質を奪還

【ハルビン國通】元寶屯(賓縣城の東南五里)駐屯川守部隊の岩瀬小隊は元寶屯西北方八キロの部落に紅槍會匪十五、六ありとの報に接し十月十二日午前四時部落を奇襲し人質三、馬六を掠奪して逃走中の匪賊を追擊之と交戰敵を擊退した、敵遺棄屍體三、小銃一、馬一、人質三を奪還した

街の記

森田英道氏 手相座談會

手相と人相を語る森田英道氏は過般來ダイヤ街太陽ホテルで一般の需に應じ手相及び人相を見、且手相と人相を觀る法の講習をなしてゐるが二十日午後三時から同ホテルで興味ある手相座談會を催す由一般の來會を望むと(會費一圓)

二十日會例會

新京二十日會では明二十日午後四時半から本月例會を扶桑グリルで開催する、なほ入會希望者は本社山口迄申込[illegible]

太田醫院長歸院

新京常盤町一丁目太田小兒科醫院主は所用のため歸省中の處昨日歸院從前通り診療に從事すると

日の出を拜する つどひ

二十日(日曜日)朝五時五十分より西公園誠忠碑前にて

(新京日出時刻五時五十八分)

新京早起會 六時

日本メソヂスト新京教會集會

二十日午前十時半 於記念公會堂 「神の作品」 大友牧師

あす(二十日)

△満洲國々防婦女會總裁推戴式 午後一時記念公會堂

△第三回釣魚大會(本社後援)飲馬河

△故野田梅氏(新京醫院婦人病棟事務主任夫人)告別式 二十日午後二時西本願寺

今晩の主なる放送番組

▲六・三〇子供と家庭のタ—大阪桃谷演奏所より中繼(一)管絃樂(二)物語、千賀子の武勇傳(三)思ひ出の唱歌(四)物語、良寛さま(五)管絃樂▲八・〇〇時事解說(東京)

けふの銀相場

國幣對金票 一〇四〇錢
鈔票對金票 [illegible]
國幣對鈔票 [illegible]
現大洋對鈔票 [illegible]

朝鮮人民會で 就籍事務講習
無籍者をなくする案

約百萬と稱せられる在滿朝鮮人中六割の約六十萬は無籍並に商租權をめぐり常に問題を惹起しつゝあり朝鮮總督府においてもこれ等無籍朝鮮人の就籍を容易にするため本春以來代書料の制限、就籍裁判維持費の無料施行等をなし就籍を奬勵してゐるが、朝鮮人民會聯合會ではこの主旨を徹底するため新京、奉天、ハルビン三都市において就籍事務講習會を開催する事となつた、開催時日は奉天十四日から新京十八日からハルビン二十二日から各三日間各領事館で行はれるが、これによつて就籍問題は解決の第一歩を踏み出したものと期待されてゐる

興信公所 百圓寄附 防空献金に

市内朝日通滿洲興信公所新京支店では區民に率先して、防空献金として金百圓の寄附方を四戸岡區長を通じて申出た

高價な毛皮萬引

十八日午後八時四十分頃夫婦づれの支那人紳士が毛皮を購ふが如く裝ひ吉野町四丁目五番地恒順昌こと李汝海方を訪れ高級毛皮をあれこれと撰ぶうち店員の隙を窺ひ時價三百圓の海龍の襟皮一枚を窃取されたこと本人立ち去りたる後明判し警察署に屆け出た

寺田柴野兩少佐 本社を訪問

關東軍第二課三班新聞係寺田少佐は近く新發田聯隊附として榮轉、後任柴野爲亥知少佐着任、十九日更任挨拶に本社を來訪した

和田中將 新京で講演

帝國在鄕軍人會副會長和田中將の來京を機に新京聯合分會では、來る二十六日午後六時三十分から記念公會堂で、地方事務所後援の下に同中將の講演會を開催する

新京醫院庶務長 高橋氏着任

新京醫院庶務長高橋儀時氏は十八日午後五時三十分着あじで家族同伴正式營口から着任した

學校便り

商業上級生 哈市で野外演習

新京商業學校では來る二十一日(月)から二十五日までハルビンにおいて四、五學年生百七十名が野外演習を行ふ、同時にハルビンにおける商店街で商業狀態の視察をもなすなほ引率者は赤塚校長、高橋少佐、森教官その外三四名

第五小學校長着任

安東旭尋常高等小學校から新京第五小學校々長に任命された大西佐太郎氏は十八日午後九時着ひかりで着任いよいよ第五小學校開校準備に當る

青年學校に 下村少佐任命

新京青年學校では今度四名の教輪が增員それぞれ着任しつゝあるが新に教練指導として豫備少佐を配屬されることゝなり同將校には德島市から豫備少佐下村延喜民が任命され近日中に着任のはず

高女生徒の ウオーキング

新京高等女學校では十九日午後一時から一學年より四學年まで始めての試みとしてウオーキングを行ふ、コースは學校—守備隊前—西公園裏通り—公園正門—公園内一周で一人々々タイムをとりなほ今年から引續き毎年同期日に同コースでウオーキングをやり體育のテスト資料とする

公學校長會議

來る二十九日新京公學校で州内外の公學校長會議が開催され、出席者は四十數名にのぼる豫定

浦田立教主將等 明春滿洲國へ

【東京國通】立教大學の名二壘手浦田主將、岸井外野手、石澤投手等明春卒業の五選手は昨十七日星野財政部總務司長と會見し卒業後擧つて滿洲國入りと決定した、元來立教選手は六大學中でも堅實と闘擧とで鳴り今次の日本遠征で只管向上に邁進しつゝある滿洲國野球チームに之等多數の新選手を加へれば益々實力を增大、大連二チームの好敵手として恥からぬチームが完成せられるであらう

野田七三氏夫人

滿鐵新京醫院職員野田七三氏夫人梅子さんは豫て病氣入院中の處十九日午前七時廿分死去葬儀は二十日午後二時祝町西本願寺で營むと

仙人掌

喫茶ナナを買つたのは松竹にゐた栗島だそうである、だとすればこゝに又女流出世鑑が殖ゑたわけ、折角發展を祈らう▲もとハルにゐた喜美子、いま赤玉で相變らずの表情でやつとります▲モカのヨシ子に「この間領事館の前を歩いてたね?」と聞いたら「人間だから歩くわよ」と來た▲新發屯は喫茶店大阪屋にカザリンヘプバーン在りとの噂高しよつて行き一見した、なる程その面影ぐらゐはあるです

天氣と氣溫

明日の天氣 西南の風晴
日の出 午前五時五十八分
日の入 午後四時四十六分
月の出 午後十二時四十四分
月の入 午後一時五十四分
けふの氣溫 最高 十五ト三 最低 二度六

誰が殺したか

（禁上映上演）

國枝史郎氏作　龍造寺瞻畫

一〇二　第二の殺人　七二

星野は正常のところをでると、すぐその足で峰山伯爵を訪問したのであつた。

十分程、星野が去つてから、二時間ばかり後のことであつた。

花村刑事は、もう二人の刑事をつれてやつてきた。

「御主人にお目にかゝりたい、私は警視廳のものですが……」

玄關番に出た、君子はさすがに顔色をかへた。あわたゞしく二階へ驅あがつていつた。

「あなた、刑事が來ましたわ、お逃げになつた方がいゝわ、お逃げになつた方がいいわ」

もう、おろくと泣きさうにして、うろたえた。

正常は、覺悟をきめたもののやうにおちついてゐた。

「そんなにあわてることはないよ僕はむしろ、かうなつた方がいゝと思つてゐたんだ。」

「あなたはまア、なんといふことをおつしやるの、お逃げになつてください、お願ひだから、お逃げになつてください」

もう君子はとりすがつてなきながら哀願するのであつた。

「僕は、逃げるなんて馬鹿なまねはしないよ、着物を出してくれ着物を着替てゆかう、行つたらなにもかも白状するつもりだ、その方がおまへたちにも迷惑はかゝらんからな、おまへは、自分の今後のことを、突山君に相談するがいゝ」

「どうしてもあなたはゐらつしやるんですか？」

「さうさ、僕は、刑務所へでも行つたら、自分の將來に、すくひのみちが見出されるかも知れん」

「あなたはそれでいゝでせうけ[illegible]しがどうなります、わ[illegible]」

君子は、着替の着物をとり出しながら、なきくづれてしまつた。

「おまへは、僕とちがつて、この世の中に失望しちやゐないんだおまへに必要なのは、良人の愛だけだ、だから、僕は、どこへいかうとも、おまへを愛することにはかわりはないんだから、そのうち僕があかるみへ出てくるまで、待つてゐてくれ！」

「だつて、あなたは、ほんたうの惡人ぢやありませんわ！あなたは、そんな人間ぢやありませんわそれなのに、あなたは……」

「惡人ばかりが惡いことをするとかぎらんよ、善人だからこそ、あやまつて法律にふれるかも知れん、しかし僕などは、親父の金をだまつてとつたといふまでのことだかね」

「それだつて、當然、あなたにゆづられる財産のうちぢやありませんか、言はゞあなたのものぢやありませんか！」

「たとへ親子だつて、所有權はきまつてゐるのだ、やつぱり、他人のものを、ぬすんだことになるんだ！」

「血をわけた親子でも！あの血をわけた親子でも、あなたに泥坊の汚名をきせるんですか、あの、あなたに！」

君子は、こんどはたまりかねて聲をあげてワツとなきくづれた。

このとき、花村刑事はまちきれなくなつて、ドかドかとあがつて來ようとした。

（この篇今野賢三作）

笑話　經驗がある

「パパ、あひゞきの贈物つてどんなもの？」

「さうさなあ—まづ、チョコレートの箱から、高價な毛皮にいたるまでだな。」

映畫と演藝

高粱社主催　小型映畫の夕

今夕六時・於公會堂會議室

高粱社主催、國都映畫研究會シネサービス後援「小型映畫アーベント」は十九日午後六時より記念公會堂二階會議室において開催されるが上映映畫は左の如く高粱社後援により國都映畫研究會が先般地元素人の有志連を動員して製作した「國都戀愛學第一課」其他で、此の種映畫の公開は珍しい試みとして特別な期待がかけられてゐる

—プログラム—

1 開會の辭
2 ポリドールレコード
A エレジーセレナード
B マレックスリーペン
C 柳なびけど　東海林太郎
　木曾路しぐれて　東海林太郎
3 日活特作千惠藏主演『瞼の母』全六卷
4 シネサービス實寫
5 『熱河』二卷
6 『漫畫』一卷
7 本社後援國都映畫『國都戀愛學第一課』
8 テイチクレコード
　閉會の辭

石井漠　好評！

石井漠一行の舞踊會は十八日午後七時より記念公會堂においてて新京Y・M・C・Y主催の下に華々しく開催されたが、絢爛たる感興をとりまく舞踊藝術の眞髓にふれて、詰めかけた多數ファンを熱狂せしめた第二日目はけふ午後一時半から開催同様好評を博したが第三日目は明夕午後七時より最終日を飾る多彩なプログラムによつて開演される（會員券二圓、一圓）

映畫「復活」—ユナイト—

映畫なるが故に「復活」は戀愛を讃美して一應の結末となり得るのではあらうがルウペン・マムウリアンは何時の間にか、この樣な戀愛至上主義者になり了せてのつた！富、權力、土地、あらゆるものを投捨てたネフリユードフが、シベリヤに流されるカチユーシヤを追つて、共に國境を越えてゆく映畫「復活」の結末は、流石に一片の感興を呼び起すものがある、「モロッコ」のアミイ・ジヨリイが熱砂の中に洗足で部隊の後を追つて行つた感激—その殘滓がはしなくもマウリアンによつて復習されたのである、アメリカナイズされた「復活」の功罪がそこに反映してゐる。とは言へ或る程度原作に忠實だつた監獄までの描寫は、最後の一瞬にして、かくも見事に戀愛謳歌の礎石に化すべきものであつたらうか致命的な混亂と言へやう。アンナ・ステンは美し。（N生）

家なき少年群

F・N映畫・奇才ウイリアム・ウエルマンの監督作品する暴露映畫である、深刻慘狀を極めた米國の一社會層に蠢く餓えたる少年群を拉し來り、その赤裸々な現實の姿を追求したもので迫力飽くなき快篇である、原作はダニエル・エイハーン、脚色はアール・ボールドウイン、主演者はランキー・ダロー、ドロシー・クーナン（大週長春座上映）

「急行列車」—高田プロ—

これは近來稀に見る珍品である、所謂大家は映畫を「急行列車」のやうな速力で逆行させる「傳明もの」など、かつての好ましい牛原の面影は一體何處に在る、だらりくと遅鈍極まる物語りの進展、「急行列車」なる題名は己を知つた皮肉なのであらうか「お終ひまで聞いてくれ」と頼むは「嬉しい」記念作品の發する悲鳴であらうこれは愚作以上の、「悲劇」ではある（N生）

皆様の醤油味噌は 忠

雜音

祭日の帝都キネマを覗く、入つたトタンに「君ヶ代」が映寫されて、全員起立脱帽のうちに瞬時嚴肅な氣持に打たれた、祭日だから入替り毎に映すのだと言ふことであつたが、普通の日は開幕直後に映寫するのである、好ましい試みで形式化された一片の儀式より數倍優れた氣持に支配される、二階全面の座席に起たない一組二組があつたが、あれはどんな積りなのであらうか、くだらない反撥は寧ろ輕蔑を買ふものである▲高田プロの「急行列車」はまことにひどい寫眞であつた、愚作以上の寫眞である、三分の二以上の無駄を盛つて、以つて大作となす、製作機構も惡いが、これをかけねばならぬ常設館も、何んとか手の出しやうがないものか、氣の毒な次第である、一人帝都キネマだけの問題ではない▲筆を進めてこゝまで來た時、帝都キネマ忽如として燃ゆ！の報あり、愁傷暫し言ふ言葉を見出し得ず、秋から正月にかけて豫定された多彩な計畫は燒失家屋と共に灰盡に歸して了つた、再び沈滞するであらう業界を思ひ合はせて、ファンと共に大きな失望を訴へなければならない！

今日の銀幕街

△長春座—二十一日まで、小笠原章二郎の「吹けよ戀風」高田浩吉の「流れ唄月の出潮」阿部正三郎の「彌次喜多行進曲」
△新京キネマ—二十一日まで片岡千惠藏の「國士無双」澤村國太郎の「突かけ侍」小杉勇の「人生天氣豫報」
△公會堂—十九日一日限り、千惠藏の「瞼の母」「國都戀愛學第一課」

日曜　十月二十日　舊九月廿三日　己巳　先勝　危　房宿

●一白の人　頑固一點張にて他の反感を招き同情失はる　庚と辛と壬が吉
●二黒の人　妄りに大事を企てず小利とて忽にせぬが吉　丁と申と癸が吉
●三碧の人　苦勞も無駄とはならず喜びに遇ふ幸運の日　乙と庚と辛が吉
●四緑の人　家業上は至極穏かなれども病難失物等注意　甲と辛と癸が吉
●五黄の人　衰運なれども深慮熟考せば過ちを免るゝ日　丁と壬と癸が吉
●六白の人　萬事圓熟して成果を收むべき優勢なる吉日　乙と壬と癸が吉
●七赤の人　努力次第にて勝利の榮冠を得る優良なる日　申と壬と癸が吉
●八白の人　諸事煮えきらぬ運勢を辿る一家の和合專一　未と申と壬が吉
●九紫の人　内を顧み外を氣遣ひ愼重なれど咎めを免る　丁と庚と辛が吉

滿鐵に六千萬圓融資 銀行團側諒承
昭和製鋼の一千萬圓も決定

【東京國通】滿鐵では十年度事業計畫に基く事業資金並びに十二月に行はれる中間配當資金に充當する爲年內に約六千萬圓の資金を要するので十八日午後橋本東京支社經理課長は興銀に滿鐵關係銀行團の參集を請ひ興銀を通じて右融資方に就き諒解を求めたこれに對し右銀行團側では社債に依るか單名手形(買入金)に依るかは金融界今後の情勢に依る事とし年內に六千萬圓の融資を行ふ事を諒承した、右六千萬圓は十年度社債發行豫定計畫の殘部九千五百萬圓中に含まれるもので大體年內に三千萬圓を社債として從來通りの條件(四分三厘、十三年)で發行し殘り三千萬圓は取敢へず單名手形(日歩一錢二厘)に依り越年後社債化する事になる模樣である、尙滿鐵の保證になる昭和製鋼所社債一千萬圓も十八日利子年四分三厘期限十三年の條件で本決まりした

主要農產物の 第二次收穫豫想高
=滿鐵、鐵路局調査=

滿鐵經濟調査會並びに鐵路總局、哈爾濱鐵路局調査課に於いて作製せる本月十五日發表九月一日現在の第二次滿洲農產物出廻背後地別豫想速報中主要農產物豫想收穫高を摘記すれば次の如くである

	收穫高(キロトン)	前年より增(前年100)
南滿		
奉天以南	1,101,365	103
開原地方	1,174,364	116
新京地方	1,431,851	121
安奉線	621,285	117
奉山線	1,211,389	114
奉吉線	923,906	123
平齊線	915,675	124
京圖線	711,121	119
間島	233,490	161
小計	8,223,456	116
北滿		
京濱線	1,017,180	124
拉濱線	664,380	131
哈爾濱	41,993	125
濱綏線	1,033,403	135
松花江下流	1,007,476	135
濱北線	1,355,141	133
濱州線	1,126,802	133
齊北線	1,050,612	124
其他	190,907	133
小計	7,490,446	128
合計	15,730,902	121

ゴールドラッシュを目指し 採金調査隊活躍
冬季は一層能率的

ゴールドラッシュ時代の出現を目指して滿洲開發の第一線に立働いてゐる滿洲採金會社の調査隊は目下北滿に在りその數は九隊で二百餘名に上るが愈々結氷期も迫つたので今冬の調査を如何にすべきかに就て同本社の方針を聞へば次の如く語る

冬期の採金調査は一寸考へると非常に困難の樣に思ふが實際は踏査が樂で且匪害も尠ないから夏季より寧ろ能率的である我社の調査隊も今冬は大部分現地に集まり一段と馬力をかける筈で調査に當つてはドレジヤー等の機械は使用しないで滿洲獨特の凍積法つまり燒石を穴の中に投込み氷を解かして掘下げて行く方法を採ることになつてゐる、最近は橫道河子に於て匪禍の爲隊員が四名仆れたが之が爲一同の士氣は聊も阻喪せず涙ぐましき努力を續け我々を感激させてゐる

內地車輛會社 諸名士來滿

【大連國通】滿鐵、鐵路總局と車輛取引上の打合せ並に滿洲視察を兼ね日本車輛會社副社長秋山正人、汽車製造會社重役佐々木和三郎、日立製作所常務取締役古山石之助、汽車電車製造會社田中太一、川崎車輛會社專務取締役下田文吾氏の一行五名は約十日間の豫定で十八日午前八時半入港のあめりか丸で來連したが大連に五日間滯在滿鐵各方面と打合せの上奉天に向ふ

國幣對金票のパー兩替で 中銀窓口賑ふ

國幣對金票相場はさきの滿洲國中央銀行の聲明によつてパーとなつて居り、中央銀行では本行を始め全國百三十八支行で國幣金票の兩替を無料で取扱ひ一般民衆の利便に供してゐるが、新京を始め各地において一部銀行では國幣對金パーにも拘らず兩替料の意味で國幣百圓に對し金票九十八圓程度の換算率をもつて兩替してゐる銀行もあり、これがため一般國民に國幣に對する危惧の念を抱かせるといふ憂慮すべき狀態を示してゐる、銀行は國民の出納係といはれ兩替に對して手數料をとるべきでないことは社會道德とされてゐるのに此種銀行の不親切な行爲に對して中銀當局を始め滿洲國政府でも苦々しく思つてゐる、然し最近では中央銀行で國幣金票の換算を無制限に無料サービスしてゐることが一般國民に認識されて來たため中銀の業務は却つて繁忙してゐるといふ喜ばしい現象を來たし取引が激增してゐるが、新京でも城內の中銀本行を始め大同廣場大同大街(康德會館內)に支行があり市民の兩替に無料で應じてゐることが漸次判明したため銀行の窓口係は每日兩替に忙殺されてゐる

米國への金流入 記錄的激增

【ニューヨーク十七日發國通】歐洲時局不安に端を發して再發した資金のアメリカ逃避は去る九月十日前後以來アメリカ向け金現送契約累增に反映され、次いでニューヨーク聯邦準備銀行發表の金移動統計にも反映しつゝあり十七日發表の金移動統計に於ては十六日を以て終る一週間の金流入額は一億一千六百六十萬弗に上つてゐる、アメリカの金流入は去る二日を以て終る一週間にも一億一千三百四十一萬弗に上つてゐるが一週間の流入額が一億弗を超えた事は本年々初來では今回と二日を以て終る一週間の二回だけであり、斯の如き金流入に從つてアメリカの金保有高の增加してゐる事はもとよりであるが、本日ワシントンに於て發表された十月十六日の金保有高は九十五億八千四百萬弗と前週に比し一億二千百萬弗方增加し昨年同期の七十九億九千萬弗に比すれば實に十五億九千四百萬弗の激增を示してゐる

フオーブス氏の 注目すべき放送演說
日本紡績と對抗するには 日本人同樣機敏であれ

【ニューヨーク十六日發國通】今春三ケ月に亙り極東視察を行つた前駐日大使フォーブス氏以下米國極東經濟視察團の調査報告書は愈々脫稿目下印刷を急ぎつゝあるが之れが發表に先立つてフォーブス氏は十六日午後六時十五分から十五分間「日本との貿易」と題する放送演說を行つた、フォーブス氏は日本の紡績業者と米國向日本綿布の輸出問題を檢討し日本筋の見解では問題を自由の立場に於て米國向け輸出總量に就き若干自發的制限をなし以つて米國側をして何等かの制限的手段を採るの必要なからしめんとの意向だつた、日本當業者は業務に對して勤勉且つ熱心であつて當面の問題に對して機敏である、米國は綿業界に於ける米國の分前を維持するためには日本と同樣敏捷であらねばならぬと述べた

滿洲經濟夜話 (10)
貿易の增大、變化に伴ひ 搖されんとする社會
饑ゑたる農民のエレジイ

イギリス資本にとつて阿片の消費を支那に强ひることがその神聖な使命となつた。沿々たる阿片の支那への流入は支那からの茶輸出額を追ひ越し、これまでに支那に流れ込んでゐた銀を逆に外へ吐き出させるに至つた、東印度會社の公的諸記錄は、かれらがいかに惡辣に、支那への阿片賣込のために狂奔したかを語つて居り、それらは屢々學術論文への好引用となつてゐる

×

外國貿易のそのやうな量的增大と質的變化とは、支那社會の根底を搖がしはじめずにはをかなかつた、支那社會にはいはゆるアジア的特質の下に於いて、專制政治支配權力が直接農民大衆のうへに重壓を加へてゐた。政府の軍稅從つて官僚の誅求そして高利貸地主と商人の搾取の下に窮乏の極に追ひつめられた農民は何をなしたか?

×

筆者はこゝに、先日觀た支那映畫「大路」の主題歌を引用したい、その大意は

×

鳳陽、鳳陽、そこはもともといい所だつた、朱皇帝が出てからは、十年の內九年は饑饉、大きな家では仕事を變へたが、貧乏な家では子供を賣つて、子供がゐなけりや鼓を打つて街へ出た

鳳陽、鳳陽、鳳陽は年々歲々災ばかり、昔は軍閥土地爭奪、今では匪賊のチヤンバラ騷動、男の子たちは野原で死んで、村には女と子供だけ、自分は千里、はた萬里、驅け廻つても寒さと饑ゑに泣くばかり

そうしてその悲哀の合唱の中に、饑ゑたる者道に橫はり家なき群れ列を組んでとぼとぼと步み、夫を失へる妻は兒を抱いて兒の買手の來るのを待つてゐるのであつた。

土建ニュース

決定工事

●需用處營繕科
▲洮南地方法院屋根其他修繕工事
落札 五千九百八十五圓 鈴木組

●國都建設局
▲新公線暗渠築造工事
落札 八千九百五十圓 松浦組

▲牡丹公園溫室內部補修工事
單獨 二百六十圓 酒井吉原組

▲セメント倉庫床修繕工事
單獨 九十八圓 酒井吉原組

▲牡丹公園溫室防水補修工事
單獨 二百五十圓 吉備洋行

●關東軍司令部
▲軍司令官舍塀新築工事
落札 一萬六千五百圓 松村組

●新京保線區
▲蔡家大楡樹間上り線六二八K七六六M二八六二九K一五四M二六間外四ケ所路盤擴張工事
落札 七百八十五圓四十錢 丸山組

●專賣公署
▲錦州專賣石油倉庫新築工事
落札 一萬六千五百五十圓 池內市川組

●奉天鐵道事務所
▲皇頭驛構內野積場擴張工事
落札 [illegible]

▲新京驛構內小荷物取扱所前補裝新設工事
落札 一千七百八十圓 福井高梨組

▲新京驛構內改築の內號扱所移轉改築工事
單獨 三千九百九十圓 上木組

▲錦陶間六五七K八〇〇附近線路兩側有孔モルタル管理設工事
示談 一萬六千五百圓 大同組

▲安東江岸下濱船舶事務所前護岸改築其他工事
單獨 四千四百圓 長谷川坂本組

豫告工事

●大連鐵道事務所
▲沙崗驛構內線路盤改築工事
入札期日十月十九日

▲湯千間三〇一キロ第三鞍山河橋梁改築其他工事他二件
入札期日十月十九日

▲安東小包現業室新築工事
入札期日十月二十三日

●國都建設局
▲南嶺綜合運動場內支那井戶新設工事
入札期日十月十九日

●專賣公署
▲奉天專賣所石油倉庫新築工事
入札期日十月廿一日

●市公署
▲康德二年第三期市街水管布設工事
入札期日十月十九日

長春酒

頻々たる火災、これからの季節の一つの脅威である、昨日は北日本では又地震があつた、少くとも都會では匪賊の脅威が除かれた滿洲では、地震、洪水、旱魃、津浪等々相繼ぐ日本に比ぶれば注意を一つに集中し得るだけでも有り難いと言はねばならぬ、この際萬人一層の戒愼ありたい▲防空基金の集積大いに結構である、青壯年者の團體的訓練また可である、ただそれと共に、社會成員のすべてが常時最善の「氣を付け」あり變時應急の好處置に出る餘裕がなければならぬ、そこに弛みがあるといざ大變となつて電話が通じなかつたり、水道が出なかつたりする▲由來日本の俗諺では火事は恐るべきものの第三位にあつた、滿洲では第二位くらゐにも行こうか「滿洲火災史」などといふ本が出來ないことを望む、「匪賊敗退記」はあつてもである▲「半月血の色して驛壚の上に在りき」

商況欄 (十月十九日前場)

海外經濟電報

倫敦銀塊 二九片一六分五
同先限 二九片四分一
紐育銀塊 六五仙八分三
孟買銀塊 六七留比八分一
米英爲替 四弗九七仙四分三
米日爲替 二八弗七四仙
米支爲替 三六弗三七仙
スチール 四四弗八分三
アナゴンダ 二一弗八分三
英日爲替 一志二片六四分三
英支爲替 一五弗八分七
英佛爲替 [illegible]
印日爲替 七七留比八分六

▲米棉
現物 一一仙二五
十二月限 一〇仙八九
一月限 一〇仙八九
三月限 一〇仙八九
五月限 一〇仙九三
七月限 一〇仙九八
十月限 一〇仙九九

▲印棉
ブローチ 二一六留比
オームラ 一九五留比
ベンゴール 一四九留比

▲市俄古小麥
十二月限 一弗〇五仙八分五
一月限 一弗〇一八分五
三月限 九一仙二分一

▲カルカッタ麻袋
賣筋 二五留比二分一
買筋 二四留比四分三

金銀市況

●上海標金 [illegible]
●大連金鈔票 [illegible]

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向
第一回 賣 一二五、〇五〇 買 一二六、〇〇〇
第二回 賣 一二五、二五〇 買 一二五、七五〇
第三回 賣 一二六、〇〇〇 買 一二六、五〇〇

▲倫敦向
第一回 賣 一志五片一六分九 買 八分五
第二回 賣 一志五片一六分二 買 八分五

▲紐育向
第一回 三六弗八分一〇〇

▲大連爲替
▲上海向 九九、〇〇〇 九九、五〇〇 一〇〇、〇五〇
▲煙台向 [illegible]

▲阪神日米爲替
第一回 賣買 二八弗 一六分二九

▲阪神日英爲替
第一回 賣買 一志二片 一六分〇〇

●大連鈔票大洋 [illegible]
●奉天現銀金票 [illegible]
●奉天國幣鈔票 [illegible]
●哈爾濱國幣金票 [illegible]
●安東國幣金票 [illegible]

株式相場

▲大阪株式(短期) [illegible]
▲大連株式(短期) [illegible]
▲奉天株式(短期) [illegible]

商品市況

▲大阪綿糸 [illegible]
▲大阪棉花 [illegible]
▲大阪人絹 [illegible]
▲大阪期米 [illegible]

特產市況

●大連大豆 [illegible]
●同豆粕 [illegible]
●同豆油 [illegible]
●同高粱 [illegible]
●哈爾濱大豆 [illegible]
●同小麥 [illegible]
▲神戶豆粕 [illegible]

新京取引所市況 (十月十九日前場)

●大豆 (一石値段) [illegible]
●國幣對鈔票 [illegible]
●鈔票對金票 [illegible]